News Release

2021年 10 月 7 日

県内景気動向調査（2021 年 7-9 月実績、10-12 月見通し）
― 県内景気は底打ちし、持ち直しの兆しが見られる ―

株式会社海邦総研（代表取締役社長：新崎勝彦）はこのたび、県内景気動向調査を実施しました。その結果をご報告いたします。

【全体概要】

■ **現状判断**

今期（2021 年 7-9 月）の県内企業の景況判断 BSI は-25.0 で「下降」超。前回調査時には改善が見込まれたものの、さらなる感染拡大が幅広い業種に影響し、引き続きマイナスで推移した。来期（10-12 月）の景況見通し BSI は 1.0 で若干の「上昇」超。ワクチン普及、感染状況の改善と共に景気は底打ちし、持ち直しに動くと見られる。

【業種別概要】

■ **観光関連 〔 「下降」超、見通しは落ち着きつつある 〕**

- 7-9 月期の BSI は-25.0 で「下降」超。緊急事態宣言の中での観光繁忙期となり、引き続き非常に厳しくなっている。来期の見通しは-2.5 で「下降」超だが、コロナの落ち着きと共に県内外の市場回復が見込まれている。単価の下落が引き続きネックとなっている。

■ **建設・不動産関連 〔 建設は大幅な「下降」超、見通しはプラスに転じる 〕**

- 7-9 月期の BSI は、建設業-28.8 で大幅な「下降」超、不動産業等-6.7 で「下降」超となっている。民間工事の落ち込みが続き、公共工事の競争が激しくなってきている。住宅着工数や建築物工事費は前年割れが続いていて、来年、再来年の決算に向けて厳しい状況が続いている。来期の見通しは建設業が 8.5 で上昇超、不動産業が-3.3 で下降超。

■ **卸売・小売、飲食サービス 〔 卸売・小売業、飲食サービスともに「下降」超 〕**

- 7-9 月の BSI は、卸売・小売業は-37.0、飲食サービスは-41.2 で共に大幅な「下降」超。緊急事態宣言による観光客減、行楽やイベント自粛により、関連する需要が減退しているほか、各種の営業制限等が企業業績に影響を及ぼしている。

【雇用】〔 従業員数は不足気味、臨時・パートは減少気味 〕

■ **従業員数**

- 7-9 月期の従業員 BSI は 11.8 で「不足気味」超。特に医療・福祉、その他のサービス業、情報通信業において人手不足感があるが、旅行・宿泊業、飲食サービス業では「過剰気味」超となっている。10-12 月期の見通しは 15.8 で、現状よりもさらに「不足気味」超となっている。

■ **パート・アルバイト**

7-9 月期の臨時・パート BSI は-2.3 で「減少」超。その他のサービス業、情報通信業、製造業等で「増加」超だが、医療・福祉、旅行・宿泊業、飲食サービス業等で大きく「減少」超となっている。10-12 月期の見通し BSI は-1.3 で、若干の「減少」超。飲食サービス業、医療・福祉、旅行・宿泊業等において「減少」超が大きい。

《本調査の問い合わせ先》
株式会社 海邦総研 （担当：地域経済調査部 瀬川、当銘）
〒900-0015 那覇市久茂地 2-9-12-4F TEL：098-869-8724

1 県内企業景況調査結果概要

(1)県内企業の景況判断 BSI

■ 現状と見通し

- 実績（2021 年 7-9 月期）
  - 全体の景況判断 BSI（実績）は、-25.0 で「下降」超
- 見通し（2021 年 10-12 月期）
  - 全体の景況判断 BSI（見通し）は、1.0 で「上昇」超

■ 主要業種別結果

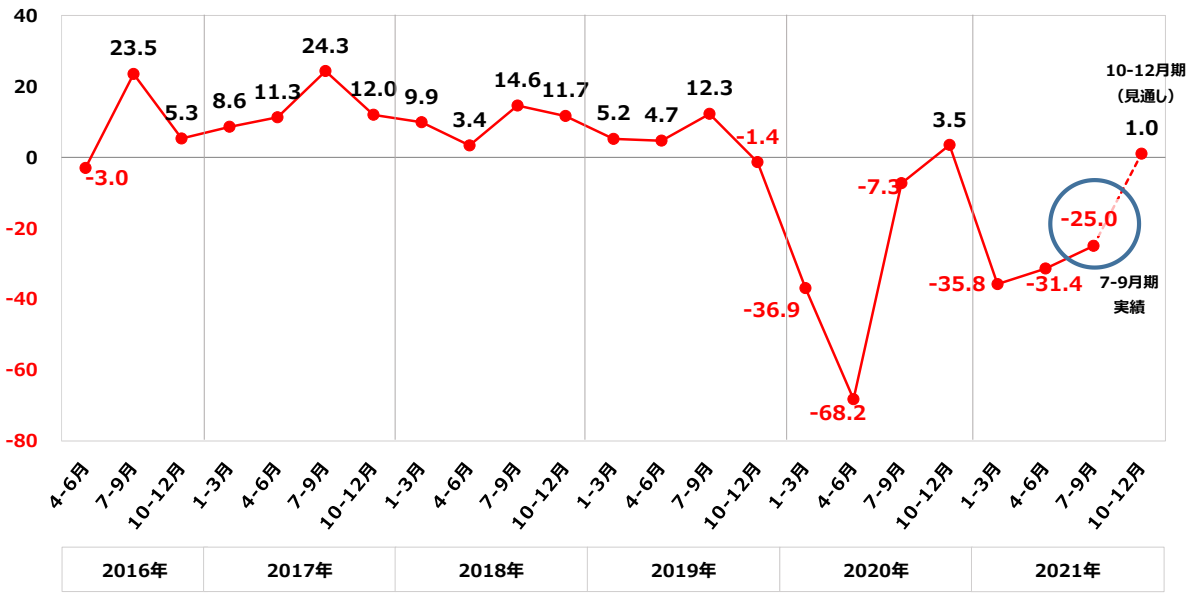
- 実績（2021 年 7-9 月期）
  - 「上昇」超はなく、すべて「下降」超となっている。
  - 飲食サービス業（-41.2）、卸売・小売業（-37.0）、建設業（-28.8）、旅行・宿泊業（-5.0）が特に悪くなっている。
- 見通し（2021 年 10-12 月期）
  - 「上昇」超は、建設業（8.5）、製造業（6.8）、その他のサービス業（1.6）、このほか医療・福祉が 0.0 となっている。
  - 「下降」超は、飲食サービス業（-29.4）、情報通信業（-5.3）、卸売・小売業（-3.7）、不動産業等（-3.3）、旅行・宿泊業（-2.5）となっている。

■企業の景況判断BSI（前期比「上昇」-「下降」社数構成比）

時期		2020年		2021年				
		7-9月期	10-12月期	1-3月期	4-6月期	7-9月期	7-9月期	10-12月期
		実績	実績	実績	実績	（見通し）	実績	（見通し）
全業種BSI		-7.3	3.5	-35.8	-31.4	5.2	**-25.0**	1.0
	建設業	-12.3	-19.6	-25.7	-47.7	-7.7	**-28.8**	8.5
	製造業	-26.5	31.7	-39.5	-12.2	7.3	**-22.7**	6.8
	情報通信業	-5.9	0.0	5.6	-5.6	5.6	**-15.8**	-5.3
	卸売・小売業	4.7	-5.1	-35.1	-28.1	13.5	**-37.0**	-3.7
	不動産業等	-16.1	-24.2	3.1	-11.6	-7.0	**-6.7**	-3.3
	旅行・宿泊業	-7.0	42.2	-68.4	-44.2	21.2	**-25.0**	-2.5
	飲食サービス業	-21.4	-11.8	-66.7	-88.9	-11.1	**-41.2**	-29.4
	医療・福祉	-5.0	-5.3	-44.4	-18.8	12.5	**-4.8**	0.0
	その他のサービス業	-2.2	4.4	-35.7	-26.8	6.2	**-18.8**	1.6
資本金別	1000万円未満	-6.3	-1.0	-46.2	-34.7	1.7	**-26.5**	-1.0
	1000～5000万円未満	-10.2	-3.9	-29.2	-33.6	7.4	**-26.7**	-3.5
	5000万～1億円未満	4.5	26.2	-45.1	-28.6	-2.0	**-18.0**	14.0
	1億円以上	2.4	31.3	-31.3	-10.3	12.8	**-26.7**	26.7
従業員数別	10人未満	-8.0	-5.4	-30.0	-35.1	-2.6	**-23.7**	-5.4
	10～19人	-15.6	-1.3	-37.2	-25.9	8.6	**-28.9**	0.0
	20～49人	-11.1	3.8	-48.2	-43.8	-3.3	**-22.4**	5.6
	50～99人	-5.8	10.7	-28.8	-28.3	10.0	**-33.3**	-8.8
	100人以上	13.0	15.0	-32.4	-16.4	31.1	**-15.8**	12.3
地域別	本島北部地区	-9.8	13.8	-46.3	-42.9	-11.9	**-28.2**	7.7
	本島中部地区	-6.8	30.0	-25.2	-21.5	10.8	**-25.2**	-0.6
	本島南部地区	-8.3	32.5	-48.5	-24.2	-6.1	**-19.0**	-6.3
	那覇地区	-11.3	-4.8	-30.0	-41.7	1.5	**-26.9**	9.6
	離島地区	4.7	30.0	-57.4	-35.4	27.1	**-25.6**	-10.3

Copyright ©2021 Kaiho Research Institute, Ltd.

■ BSI 推移



Copyright ©2021 Kaiho Research Institute, Ltd.

（2）調査概要および調査対象について

調査の対象、調査方法、回収率等は以下のとおり。

調査概要

項　目	内　容
調査対象	県内に本社所在地がある 2000 企業に発送した。 ただし調査対象有効企業数は宛先不明として返送されてきた 15 企業を除いた 1985 企業。
抽出方法	信用調査会社などから提供を受けた。その際、業種、地域については、経済センサス調査基礎調査結果と偏りが少なくなるよう考慮して抽出した。そのほか、各種公開情報等を参考にして発送先を選定した。
調査方法	郵送により調査票を配布・回収　※一部インターネットによる回答・回収
調査期間	2021 年 9 月 2 日に調査票を発送し、9 月 27 日到着分までを集計
回収状況	有効回収数：400 通（有効回答率：20.2%）

弊社が取りまとめた、県内企業の各種 BSI（Business Survey Index）の算出方法は、以下のとおりである。

BSI ＝（「上昇」と回答した企業構成比）－（「下降」と回答した企業構成比）

なお、BSI は景気の現状や先行きを「上昇」・「下降」といった前期と変化した方向で判断する指標である。BSI がプラスであれば、企業の景況や各種項目が前期と比較して好調であるということであり、BSI がマイナスであれば、景況や各種項目が前期と比較して不調と考えられる。

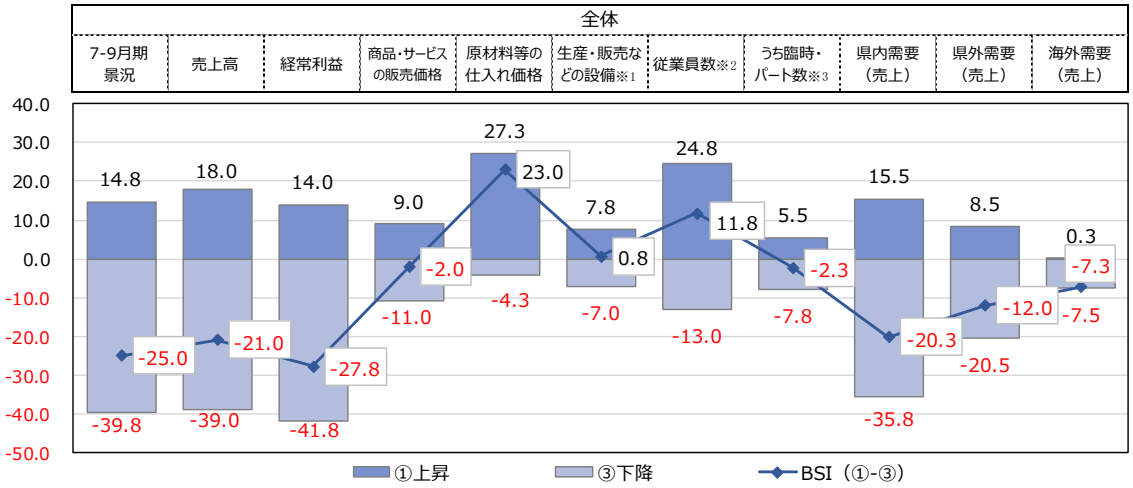
また、本調査は、比較的、小規模事業所までも網羅した調査となっている点が特徴である。

※ 本文中における、カッコ内（ ）の数値は単位が特に記載されていない場合は、その業種、分野の BSI を示す。
※ 調査結果について、回答した割合を小数第二位で四捨五入しているため、各項目の合計が 100%にならない場合がある。
※ 複数回答の場合は、構成比（パーセント計算）の和が 100.0 を超えるものがある。
※ 統計表において n はサンプル数を表す。

Copyright ©2021 Kaiho Research Institute, Ltd.

■ 7-9 月期の現状（2021 年 4-6 月比較）BSI 全体 実績

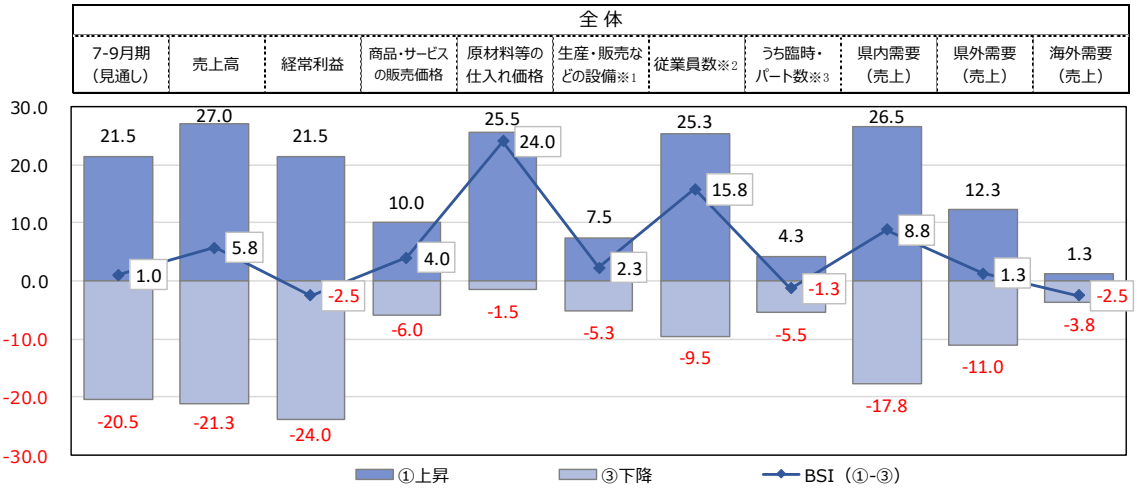
- 7-9 月期景況 BSI は-25.0 で「下降」超。売上高、経常利益共に「下降」超となっている。
- 販売価格は「下降」超、仕入れ価格は「上昇」超となっている。
- 設備、従業員数共に「不足」超。臨時・パート数は「減少」超となっている。
- 県内需要、県外需要、海外需要が共に「下降」超となっている。



※1 生産・販売などの設備については ①不足 ②適正 ③過大
※2 従業員数については ①不足気味 ②適正 ③過剰気味
※3 うち臨時・パート数 については ①増加 ②不変 ③減少

■ 10-12 月期の見通し（2021 年 7-9 月比較）BSI 全体 見通し

- 10-12 月期の景況見通しは 1.0 で若干の「上昇」超。売上高は「上昇」超の一方、経常利益は若干「下降」超となっている。
- 販売価格、仕入れ価格共に「上昇」超となっている。
- 設備、従業員数共に「不足」超。臨時・パート数は若干「減少」超となっている。
- 県内需要、県外需要は共に「上昇」超。海外需要は「下降」超となっている。



※1 生産・販売などの設備については ①不足 ②適正 ③過大
※2 従業員数については ①不足気味 ②適正 ③過剰気味
※3 うち臨時・パート数 については ①増加 ②不変 ③減少

Copyright ©2021 Kaiho Research Institute, Ltd.

■ 7-9 月期の景況判断要因（2021 年 4-6 月期との比較） 全体 景況判断要因

➢ 7-9 月期の景況について「上昇」とした 59 社における景況上昇の要因は、「県内需要の動向」が 83.1%で最も多く、「県外需要の動向」（42.4%）が続いた。

7-9 月期景況の上昇要因

項目	回答数 (n=59)	構成比 (%)
県内需要（売上）の動向	49	83.1
県外需要（売上）の動向	25	42.4
海外需要（売上）の動向	2	3.4
販売価格の動向	9	15.3
仕入れ価格の動向	5	8.5
仕入れ以外のコストの動向	1	1.7
資金繰り・資金調達の動向	1	1.7
株式・不動産等の資産価格の動向	1	1.7
為替レートの動向	2	3.4
その他	1	1.7
無回答	0	0.0

➢ 「下降」とした 159 社における景況下降の要因は、「県内需要の動向」が 79.2%で最も多く、「県外需要の動向」（34.0%）、「仕入れ価格の動向」（22.6）が続いた。

7-9 月期景況の下降要因

項目	回答数 (n=159)	構成比 (%)
県内需要（売上）の動向	126	79.2
県外需要（売上）の動向	54	34.0
海外需要（売上）の動向	14	8.8
販売価格の動向	29	18.2
仕入れ価格の動向	36	22.6
仕入れ以外のコストの動向	18	11.3
資金繰り・資金調達の動向	12	7.5
株式・不動産等の資産価格の動向	4	2.5
為替レートの動向	2	1.3
その他	18	11.3
無回答	0	0.0

Copyright ©2021 Kaiho Research Institute, Ltd.

■ 10-12 月期の景況見通し判断要因（7-9 月期との比較） 全体 景況見通し判断要因

➢ 10-12 月期の見通しを「上昇」とした 86 社における上昇要因は、「県内需要の動向」が 87.2%で最も多く、「県外需要の動向」（17.6%）が続いた。

10-12 月期景況の見通し：上昇要因

項目	回答数 (n=86)	構成比 (%)
県内需要（売上）の動向	75	87.2
県外需要（売上）の動向	28	17.6
海外需要（売上）の動向	4	2.5
販売価格の動向	18	11.3
仕入れ価格の動向	11	6.9
仕入れ以外のコストの動向	5	3.1
資金繰り・資金調達の動向	3	1.9
株式・不動産等の資産価格の動向	2	1.3
為替レートの動向	3	1.9
その他	4	2.5
無回答	1	0.6

➢ 「下降」とした 82 社における下降要因は、「県内需要の動向」が 65.9%で最も多く、「県外需要の動向」（37.8%）、「販売価格の動向」（23.2%）が続いた。

10-12 月期景況の見通し：下降要因

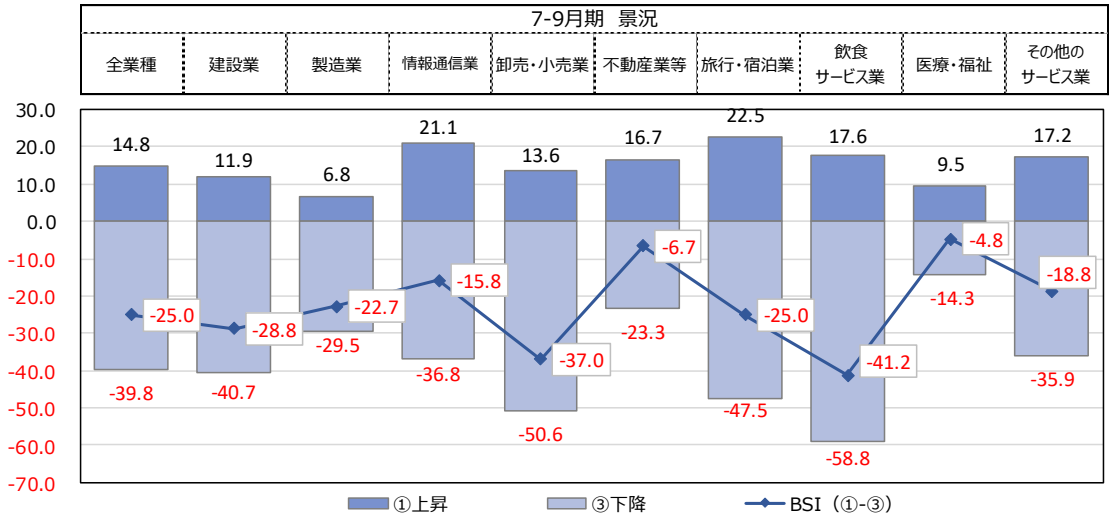
項目	回答数 (n=82)	構成比 (%)
県内需要（売上）の動向	54	65.9
県外需要（売上）の動向	31	37.8
海外需要（売上）の動向	6	7.3
資金繰り・資金調達の動向	13	15.9
販売価格の動向	19	23.2
仕入れ価格の動向	8	9.8
仕入れ以外のコストの動向	6	7.3
株式・不動産等の資産価格の動向	2	2.4
為替レートの動向	2	2.4
その他	10	12.2
無回答	0	0.0

Copyright ©2021 Kaiho Research Institute, Ltd.

【主要業種別 BSI】

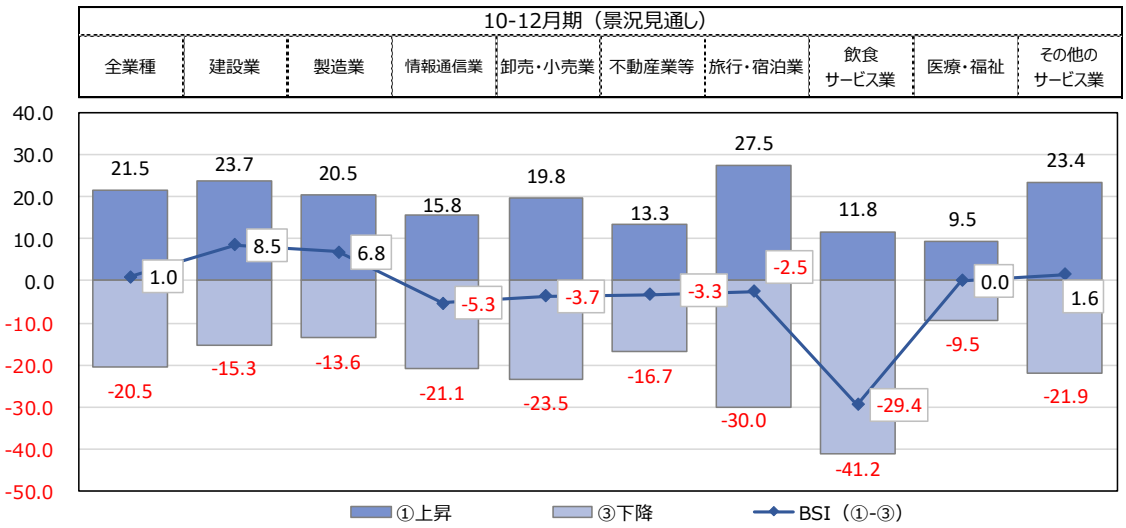
■ 7-9 月期の現状（2021 年 4-6 月比較） 主要業種別 実績

- 全体では、-25.0 で「下降」超となっている。
- 「上昇」超はなく、すべての業種が「下降」超となっている。
- 特に、「下降」超幅が大きいのは、飲食サービス業（-41.2）、卸売・小売業（-37.0）、建設業（-28.8）、旅行・宿泊業（-25.0）となっている。



■ 10-12 月期の見通し（7-9 月比較） 主要業種別 見通し

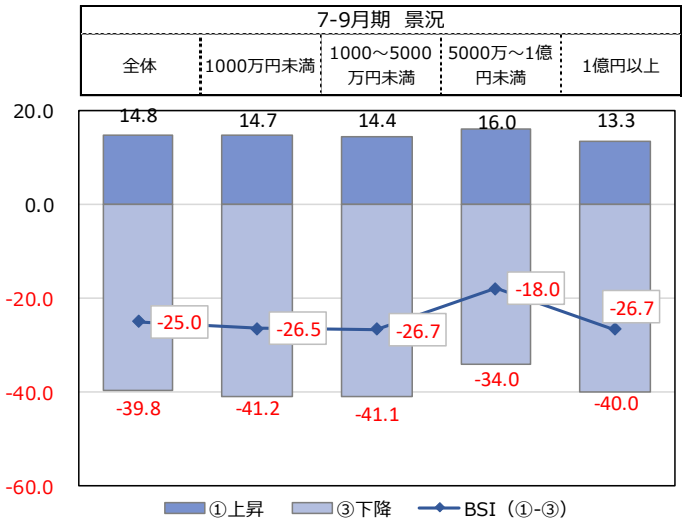
- 「上昇」超は、建設業（8.5）、製造業（6.8）、その他のサービス業（1.6）、このほか医療・福祉が 0.0 となっている。
- 「下降」超は、飲食サービス業（-29.4）、情報通信業（-5.3）、卸売・小売業（-3.7）、不動産業等（-3.3）、旅行・宿泊業（-2.5）となっている。
-



Copyright ©2021 Kaiho Research Institute, Ltd.

■ 7-9 月期の現状（2021 年 4-6 月比較） 資本金別 実績

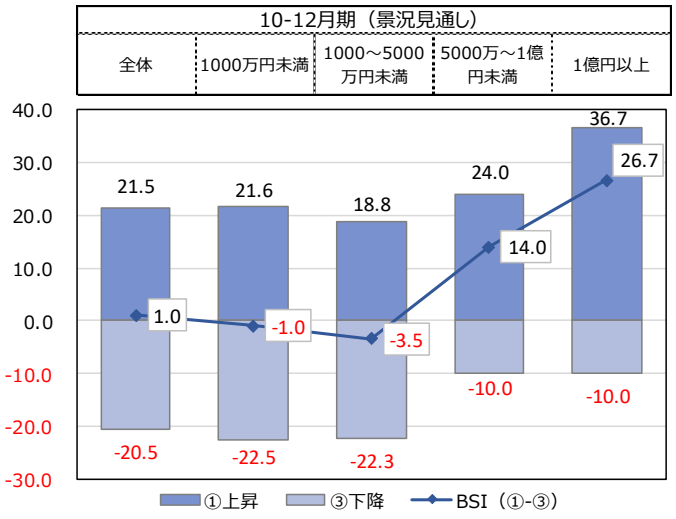
➢ 7-9 月期の景況は、資本金規模に関わらず、全体として「下降」超となっている。



■ 10-12 月期の見通し（7-9 月比較） 資本金別 見通し

➢ 10-12 月期の見通しは、5000 万円未満では「下降」超、5000 万以上では「上昇」超となっている。

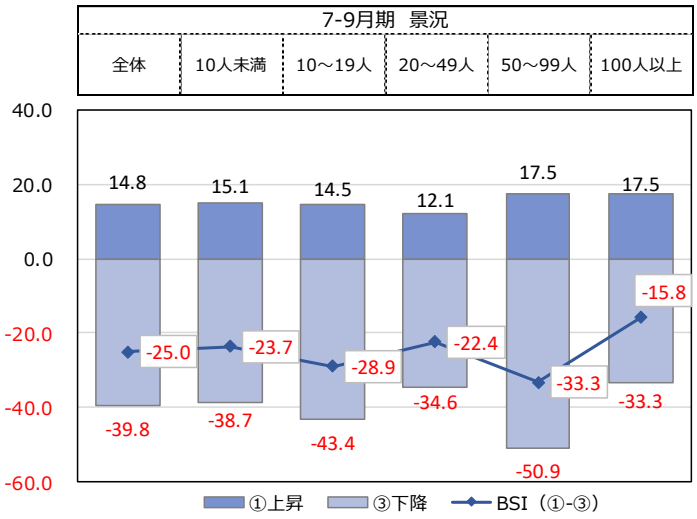
➢ 1 億円以上が 26.7 で、上昇幅が大きくなっている。



Copyright ©2021 Kaiho Research Institute, Ltd.

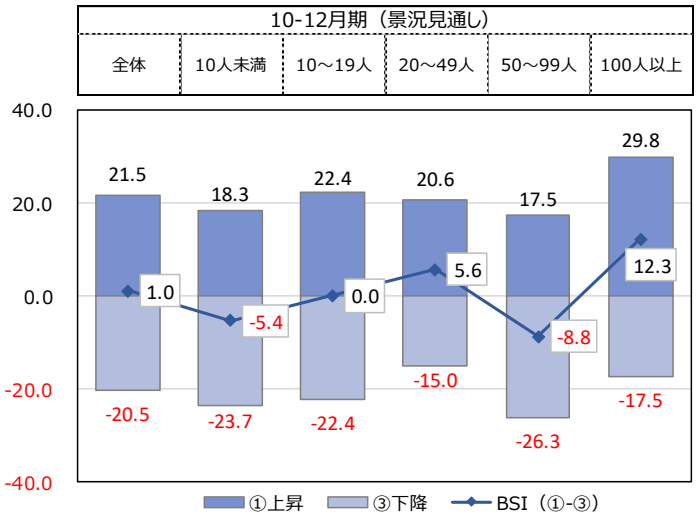
■ 7-9 月期の現状（2021 年 4-6 月比較） 従業員数別 実績

➢ 7-9 月期の景況は、従業員規模に関わらず、全体として「下降」超となっている。



■ 10-12 月期の見通し（7-9 月比較） 従業員数別 見通し

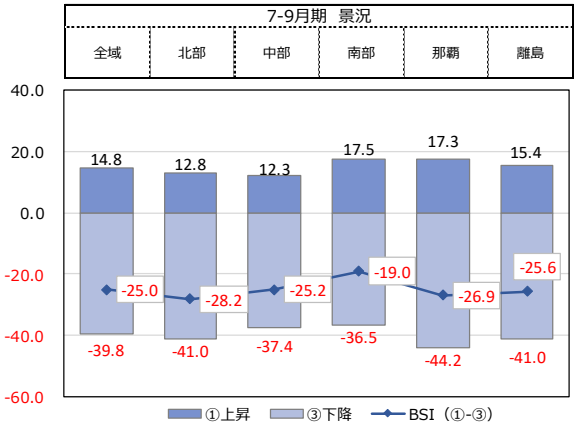
➢ 10-12 月期の見通しは、10 人未満および 20～49 人において「下降」超。10～19 人は 0.0。その他は「上昇」超となっている。



Copyright ©2021 Kaiho Research Institute, Ltd.

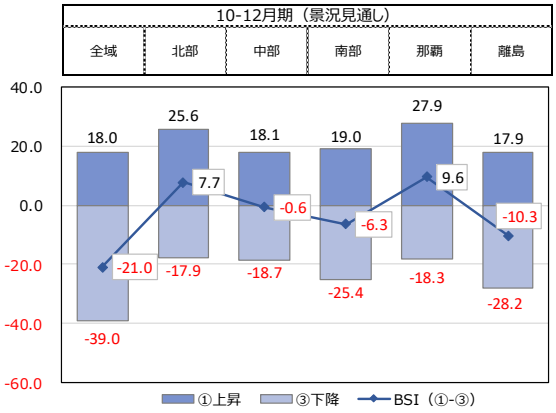
■ 7-9 月期の現状（2021 年 4-6 月比較） 地域別 実績

- 7-9 月期の景況は、全地域で「下降」超となっている。
- 北部および那覇は特に「下降」超幅が大きくなっている。



■ 10-12 月期の見通し（7-9 月比較） 地域別 見通し

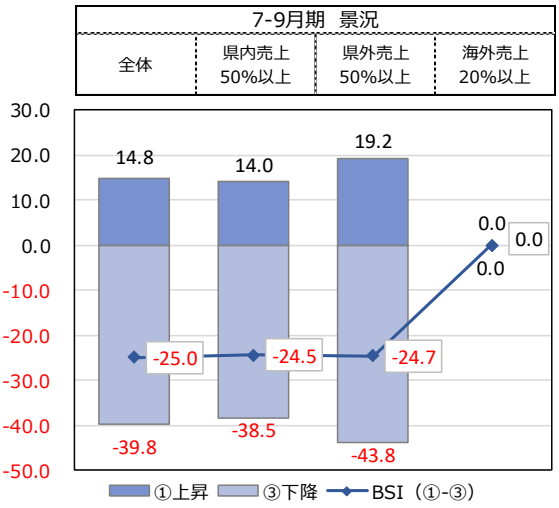
- 10-12 月期の景況見通しは、北部および那覇が「上昇」超。その他の地域は「下降」超となっている。



Copyright ©2021 Kaiho Research Institute, Ltd.

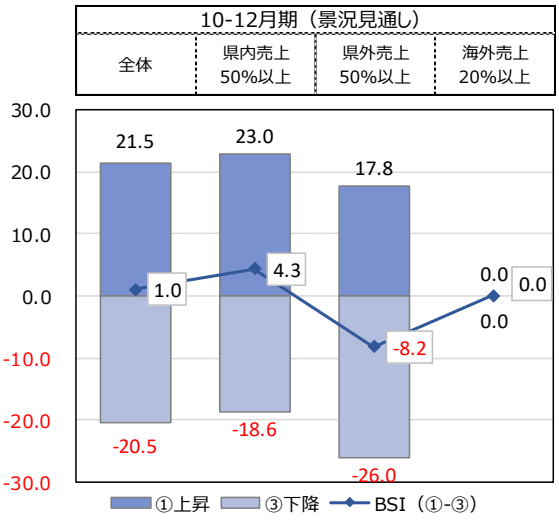
■ 7-9 月期の現状（2021 年 4-6 月比較） 売上先マーケット別 実績

➢ 7-9 月期の景況は、売上先マーケットに関わらず、全体として「下降」超となっている。



■ 10-12 月期の見通し（7-9 月比較） 売上先マーケット別 見通し

➢ 10-12 月期の景況見通しは、県内売 50 上%以上において「上昇」超。県外売上 50%以上において「下降」超となっている。

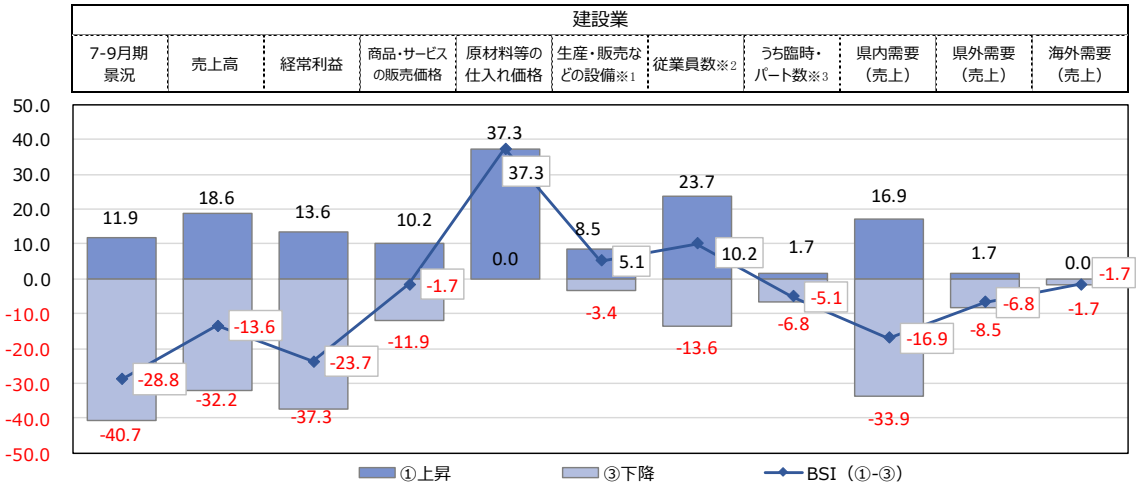


Copyright ©2021 Kaiho Research Institute, Ltd.

【主要業種別集計】

■ 7-9 月期の現状（2021 年 4-6 月比較） 建設業 実績

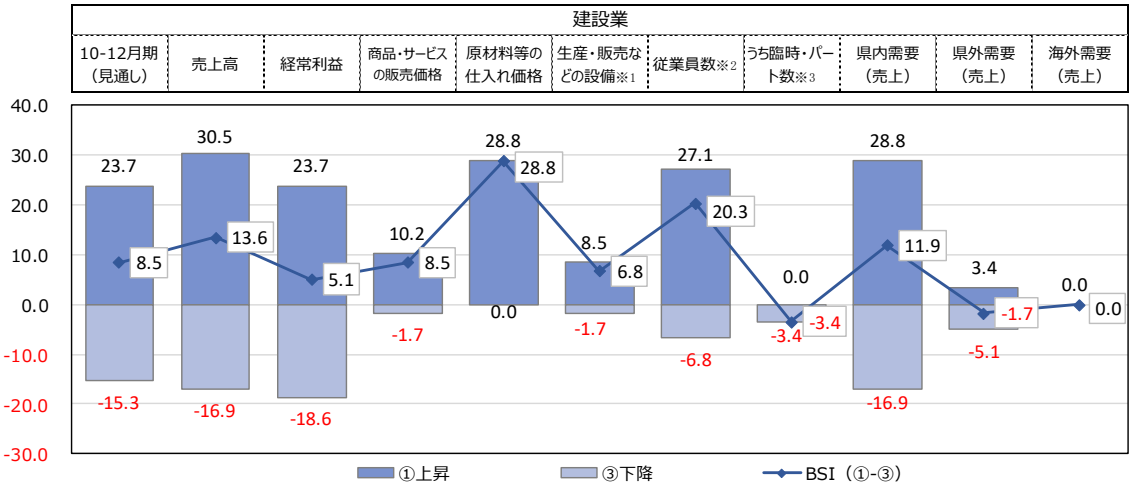
- 7-9 月期の景況は-28.8 で「下降」超。売上高、経常利益共に「下降」超となっている。
- 販売価格は「下降」超。仕入れ価格は大きく「上昇」超となっている。
- 設備は、従業員数は大きく「不足」超、臨時・パート数は「減少」超となっている。
- 県内需要、県外需要、海外需要共に「下降」超となっている。



※1 生産・販売などの設備については ①不足 ②適正 ③過大
※2 従業員数については ①不足気味 ②適正 ③過剰気味
※3 うち臨時・パート数 については ①増加 ②不変 ③減少

■ 10-12 月期の見通し（7-9 月比較） 建設業 見通し

- 10-12 月期の景況見通しは 8.5 で「上昇」超。売上高、経常利益共に「上昇」超となっている。
- 販売価格、仕入れ価格共に「上昇」超となっている。
- 設備は、従業員数は「不足」超、一方、臨時・パート数は「減少」超となっている。
- 県内需要は「上昇」超。一方、県外需要は「下降」超となっている。

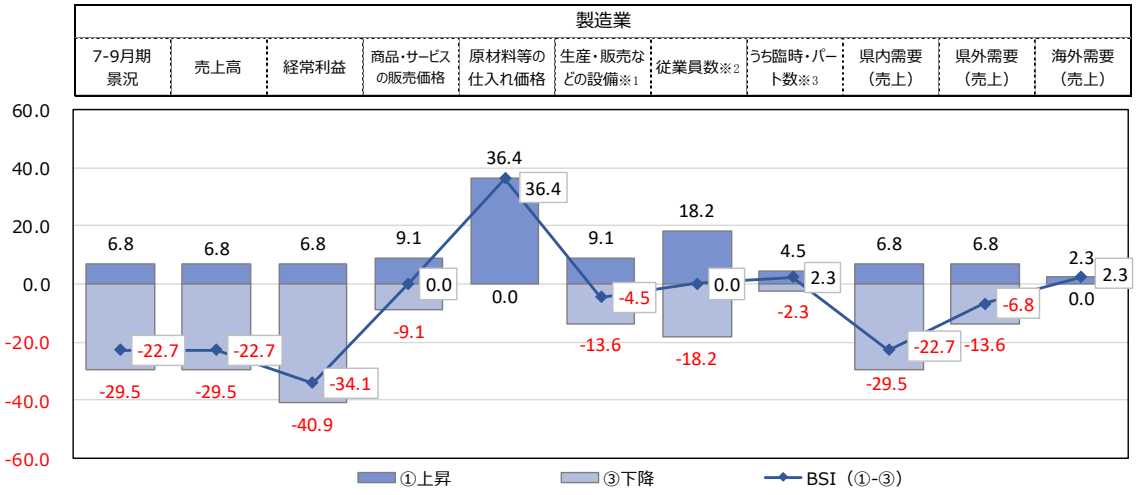


※1 生産・販売などの設備については ①不足 ②適正 ③過大
※2 従業員数については ①不足気味 ②適正 ③過剰気味
※3 うち臨時・パート数 については ①増加 ②不変 ③減少

Copyright ©2021 Kaiho Research Institute, Ltd.

■ 7-9 月期の現状（2021 年 4-6 月比較） 製造業 実績

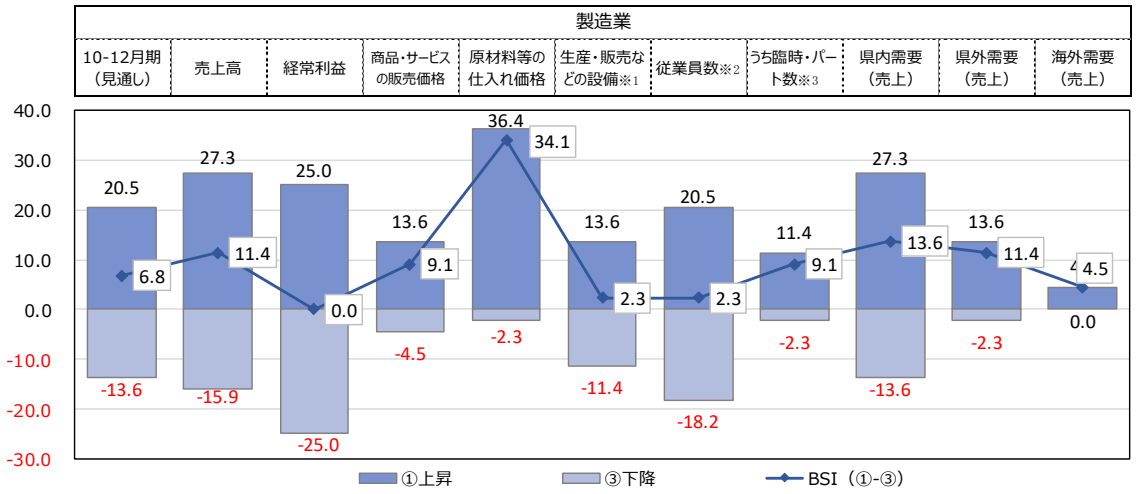
- 7-9 月期の景況は-22.7 で「下降」超。売上高、経常利益共に「下降」超となっている。
- 販売価格は 0.0。仕入れ価格は大きく「上昇」超となっている。
- 設備は「過大」超。従業員数は 0.0、臨時・パート数は若干「増加」超となっている。
- 県内需要、県外需要は「下降」超。海外需要は「上昇」超となっている。



※1 生産・販売などの設備については ①不足 ②適正 ③過大
※2 従業員数については ①不足気味 ②適正 ③過剰気味
※3 うち臨時・パート数 については ①増加 ②不変 ③減少

■ 10-12 月期の見通し（7-9 月比較） 製造業 見通し

- 10-12 月期の景況見通しは 6.8 で「上昇」超。売上高は「上昇」超。経常利益は 0.0 となっている。
- 販売価格は「上昇」超。仕入れ価格は大きく「上昇」超となっている。
- 設備、従業員数共に若干「不足」超。臨時・パート数は「上昇」超となっている。
- 県内需要、県外需要、海外需要共に「上昇」超となっている。

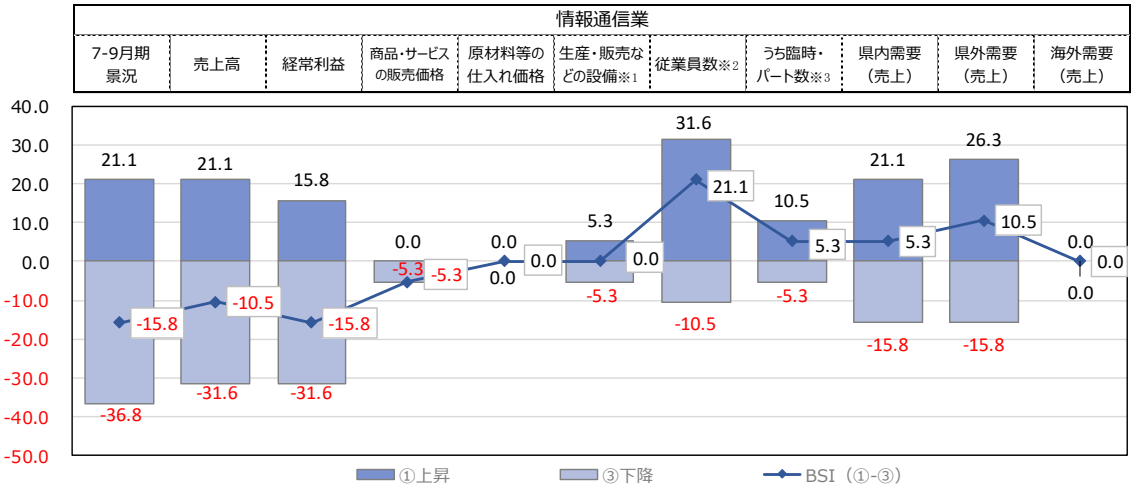


※1 生産・販売などの設備については ①不足 ②適正 ③過大
※2 従業員数については ①不足気味 ②適正 ③過剰気味
※3 うち臨時・パート数 については ①増加 ②不変 ③減少

Copyright ©2021 Kaiho Research Institute, Ltd.

■ 7-9 月期の現状（2021 年 4-6 月比較） 情報通信業 実績

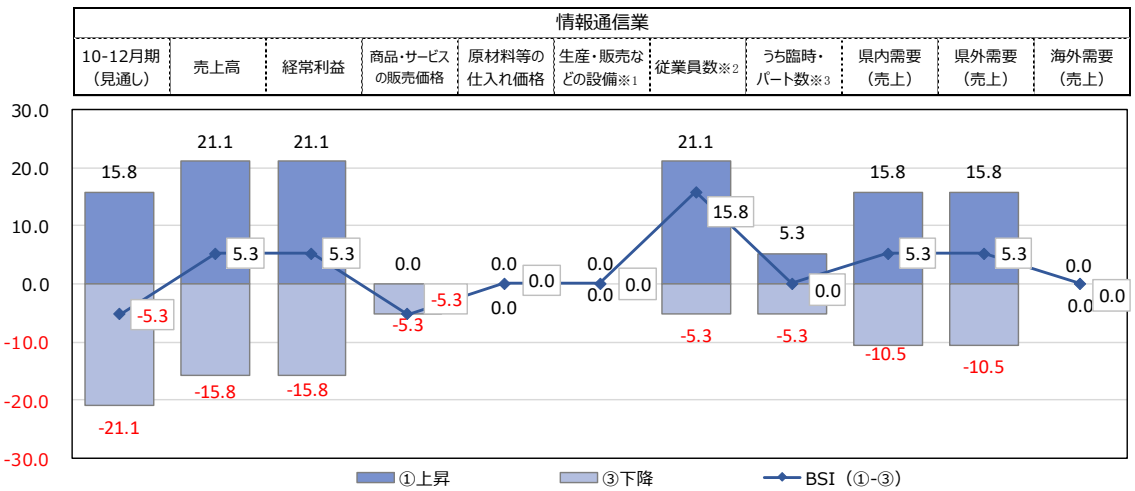
- 7-9 月期の景況は-15.8 で「下降」超。売上高、経常利益共に「下降」超となっている。
- 販売価格は「下降」超。仕入れ価格は 0.0 となっている。
- 設備は 0.0。従業員数は大きく「不足気味」超。臨時・パート数も「増加」超となっている。
- 県内需要および県外需要は「上昇」超。海外需要は 0.0 となっている。
-



※1 生産・販売などの設備については ①不足 ②適正 ③過大
※2 従業員数については ①不足気味 ②適正 ③過剰気味
※3 うち臨時・パート数 については ①増加 ②不変 ③減少

■ 10-12 月期の見通し（7-9 月比較） 情報通信業 見通し

- 10-12 月期の景況見通しは-5.3 で「下降」超。一方、売上高、経常利益は共に「上昇」超となっている。
- 販売価格は「下降」超。仕入れ価格は 0.0 となっている。
- 設備は 0.0。従業員数は「不足気味」超、臨時・パート数は 0.0 となっている。
- 県内需要、県外需要は「上昇」超。海外需要は 0.0 となっている。
-

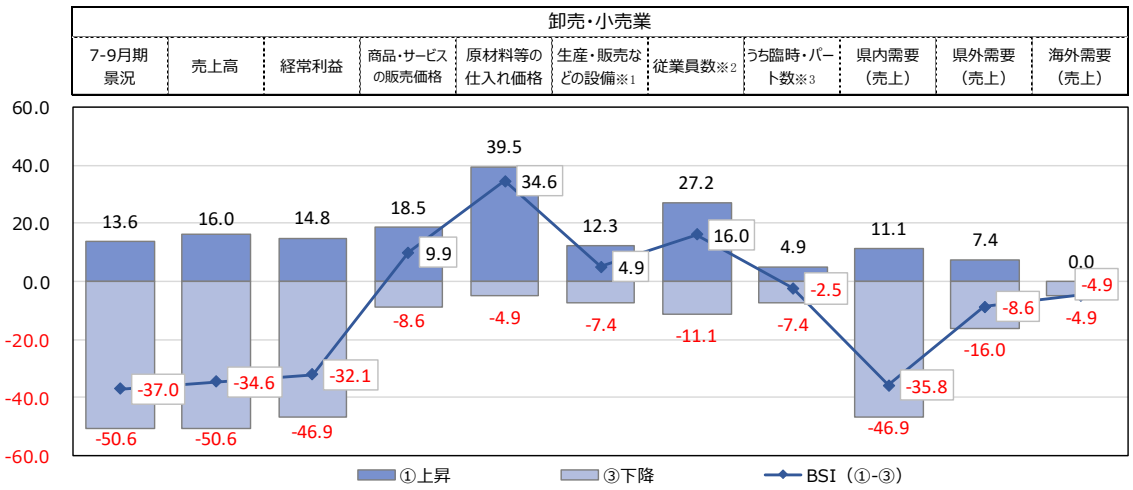


※1 生産・販売などの設備については ①不足 ②適正 ③過大
※2 従業員数については ①不足気味 ②適正 ③過剰気味
※3 うち臨時・パート数 については ①増加 ②不変 ③減少

■ 7-9 月期の現状（2021 年 4-6 月比較） 卸売・小売業 実績

Copyright ©2021 Kaiho Research Institute, Ltd.

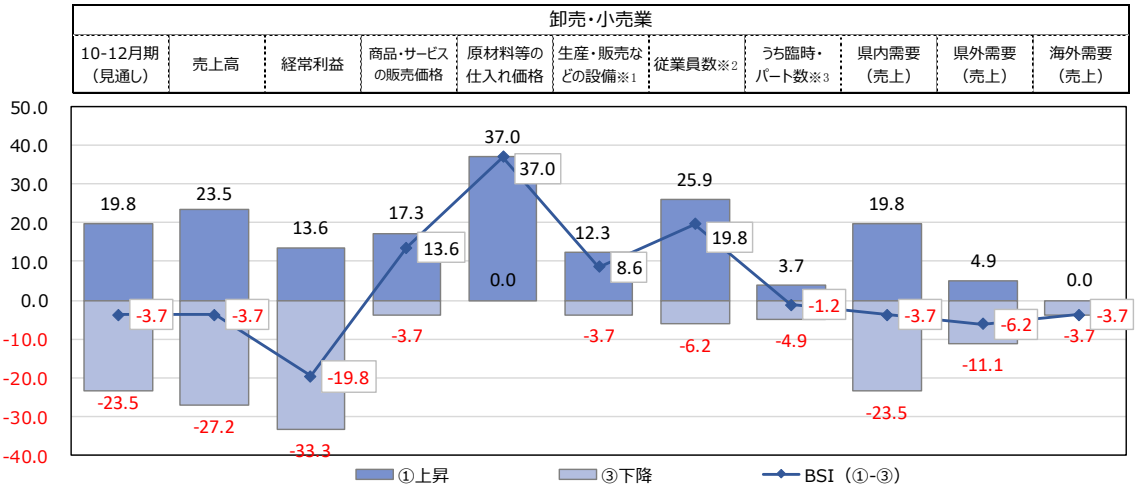
- 7-9 月期の景況は-37.0 で「下降」超。売上高、経常利益共に「下降」超となっている。
- 販売価格、仕入れ価格共に「上昇」超となっている。
- 設備、従業員数は「不足」超、臨時・パート数は「減少」超となっている。
- 県内需要、県外需要、海外需要共に「下降」超となっている。



※1 生産・販売などの設備については ①不足 ②適正 ③過大
※2 従業員数については ①不足気味 ②適正 ③過剰気味
※3 うち臨時・パート数 については ①増加 ②不変 ③減少

■ 10-12 月期の見通し（7-9 月比較） 卸売・小売業 見通し

- 10-12 月期の景況見通しは-3.7 で「下降」超。売上高、経常利益共に「下降」超となっている。
- 販売価格、仕入れ価格共に「上昇」超となっている。
- 設備、従業員数は共に「不足」超。臨時・パート数は「減少」超となっている。
- 県内需要、県外需要、海外需要は共に「下降」超となっている。



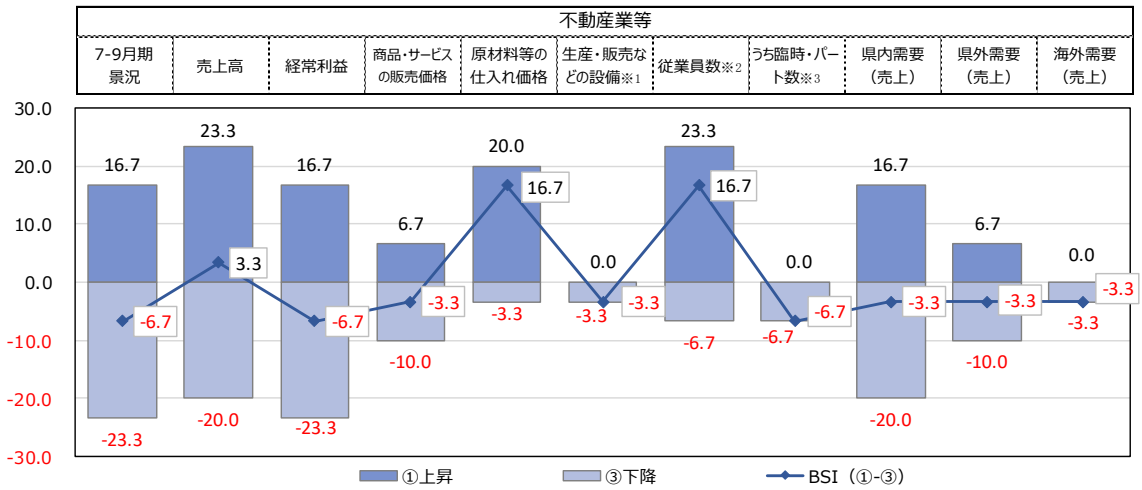
※1 生産・販売などの設備については ①不足 ②適正 ③過大
※2 従業員数については ①不足気味 ②適正 ③過剰気味
※3 うち臨時・パート数 については ①増加 ②不変 ③減少

Copyright ©2021 Kaiho Research Institute, Ltd.

海邦総研 Kaiho Research Institute, ltd.

■ 7-9 月期の現状（2021 年 4-6 月比較） 不動産業等 実績

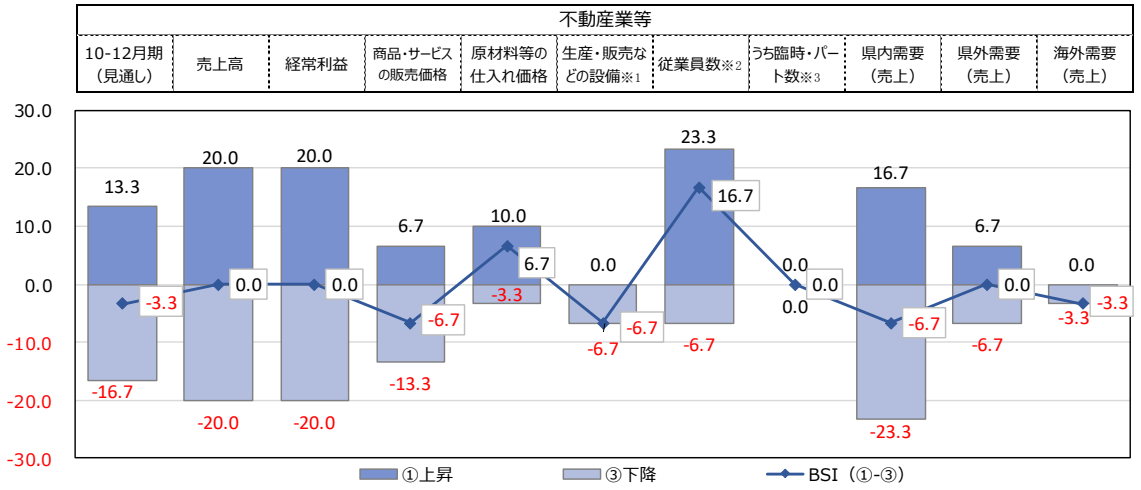
- 7-9 月期の景況は-6.7 で「下降」超。売上高は「上昇」超だが、経常利益は「下降」超となっている。
- 販売価格は「下降」超、仕入れ価格は「上昇」超となっている。
- 設備は若干「過剰」超、従業員数は「不足気味」超。臨時・パート数は「減少」超となっている。
- 県内需要、県外需要、海外需要は共に「下降」超となっている。



※1 生産・販売などの設備については ①不足 ②適正 ③過大
※2 従業員数については ①不足気味 ②適正 ③過剰気味
※3 うち臨時・パート数 については ①増加 ②不変 ③減少

■ 10-12 月期の見通し（7-9 月比較） 不動産業等 見通し

- 10-12 月期の景況見通しは-3.3 で「下降」超。売上高、経常利益は共に 0.0 となっている。
- 販売価格は「下降」超、仕入れ価格は「上昇」超となっている。
- 設備は「過剰」超、従業員数は「不足気味」超、臨時・パート数は 0.0 となっている。
- 県内需要、海外需要は「下降」超。県外需要は 0.0 となっている。

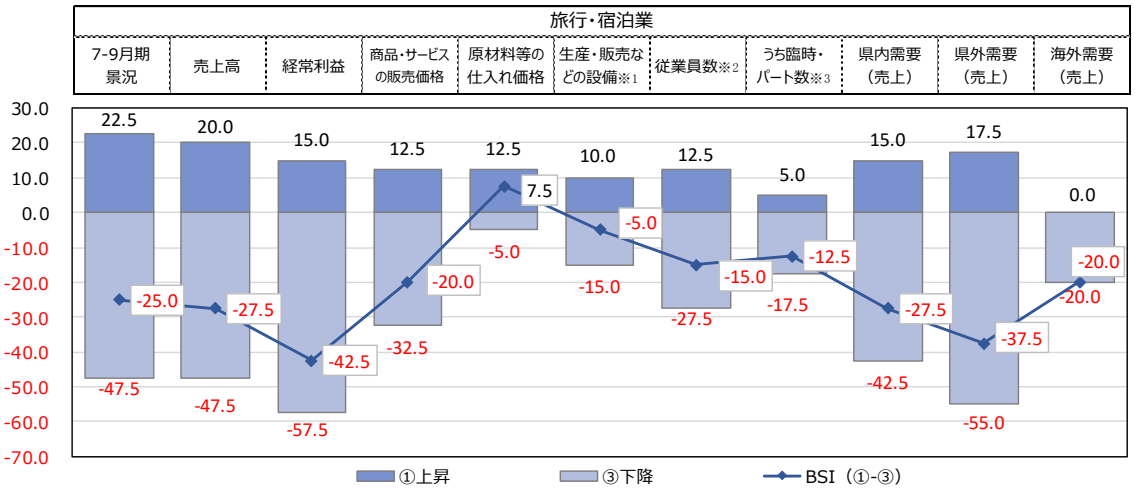


※1 生産・販売などの設備については ①不足 ②適正 ③過大
※2 従業員数については ①不足気味 ②適正 ③過剰気味
※3 うち臨時・パート数 については ①増加 ②不変 ③減少

Copyright ©2021 Kaiho Research Institute, Ltd.

■ 7-9 月期の現状（2021 年 4-6 月比較） 旅行・宿泊業 実績

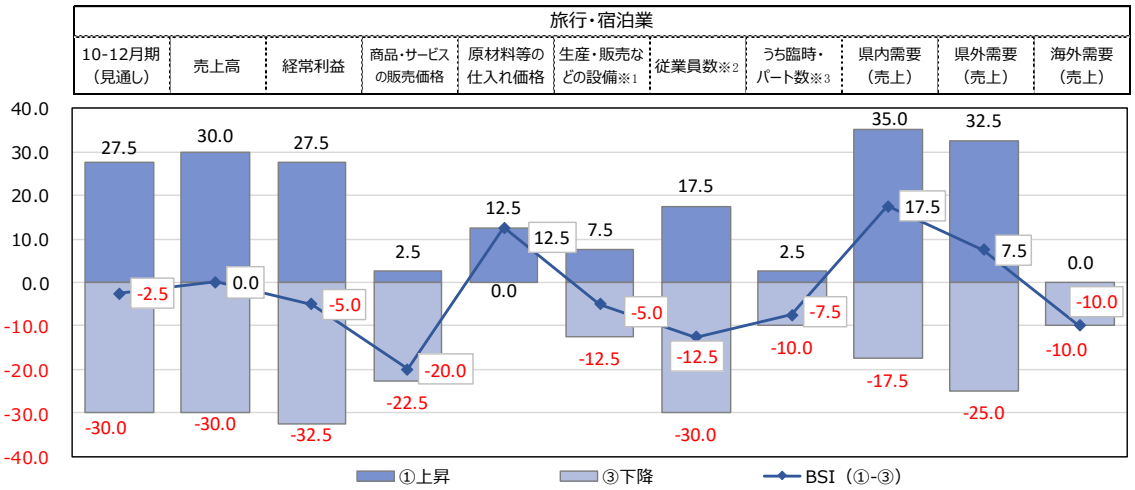
- 7-9 月期の景況は-25.0 で「下降」超。売上高、経常利益も共に「下降」超となっている。
- 販売価格は「下降」超。仕入れ価格は若干「上昇」超となっている。
- 施設は「過大」超、従業員数は「過剰気味」超、臨時・パート数も「減少」超となっている。
- 県内需要、県外需要、海外需要共に「下降」超となっている。



※1 生産・販売などの設備については ①不足 ②適正 ③過大
※2 従業員数については ①不足気味 ②適正 ③過剰気味
※3 うち臨時・パート数 については ①増加 ②不変 ③減少

■ 10-12 月期の見通し（7-9 月比較） 旅行・宿泊業 見通し

- 10-12 月期の景況見通しは-2.5 で「下降」超。売上高は 0.0、経常利益は「下降」超となっている。
- 販売価格は「下降」超。仕入れ価格は「上昇」超となっている。
- 設備は「過大」超、従業員数は「過剰気味」超、臨時・パート数は「減少」超となっている。
- 県内需要、県外需要は「上昇」超。海外需要は「下降」超となっている。

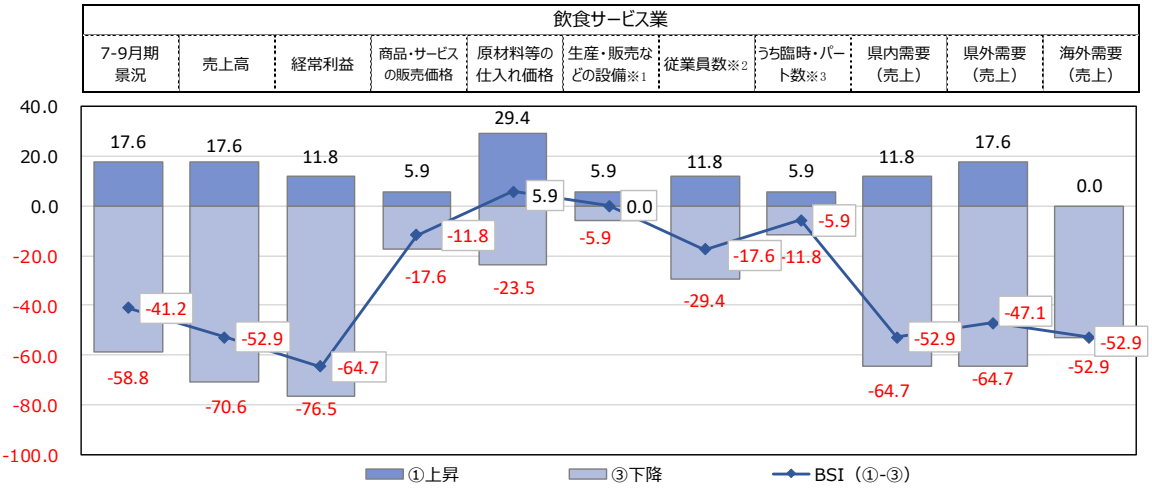


※1 生産・販売などの設備については ①不足 ②適正 ③過大
※2 従業員数については ①不足気味 ②適正 ③過剰気味
※3 うち臨時・パート数 については ①増加 ②不変 ③減少

Copyright ©2021 Kaiho Research Institute, Ltd.

■ 7-9 月期の現状（2021 年 4-6 月比較） 飲食サービス業 実績

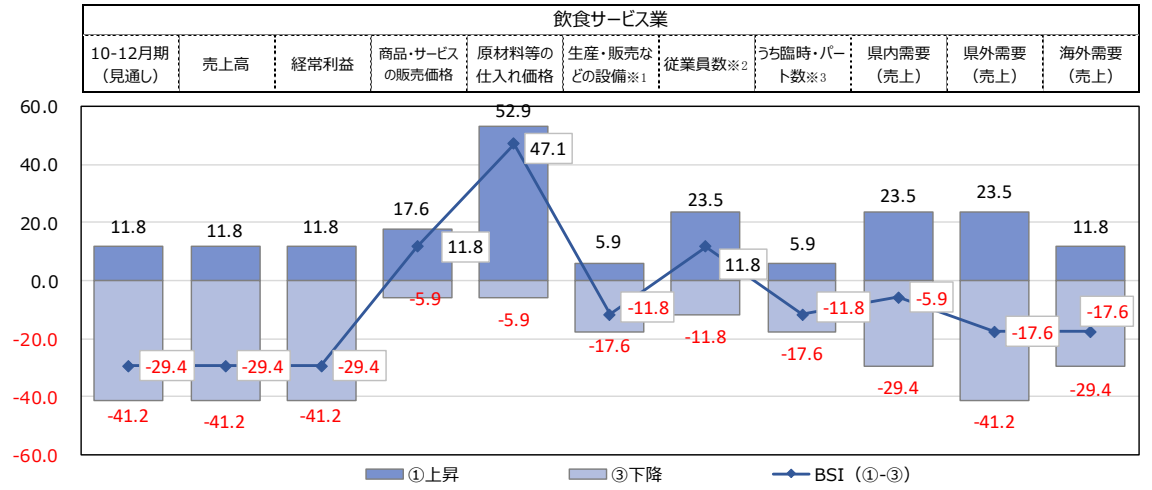
- 10-12 月期の景況は-41.2 で大きく「下降」超。売上高、経常利益共に大きく「下降」超となっている。
- 販売価格は「下降」超。仕入れ価格は「上昇」超となっている。
- 設備は 0.0。従業員数は「過剰気味」超。臨時・パート数は「減少」超となっている。
- 県内需要、海外需要、県外需要共に「下降」超となっている。



※1 生産・販売などの設備については ①不足 ②適正 ③過大
※2 従業員数については ①不足気味 ②適正 ③過剰気味
※3 うち臨時・パート数 については ①増加 ②不変 ③減少

■ 10-12 月期の見通し（7-9 月比較） 飲食サービス業 見通し

- 10-12 月期の景況見通しは-29.4 で「下降」超。売上高、経常利益も共に「下降」超となっている。
- 販売価格、仕入れ価格は共に「上昇」超となっている。
- 設備は「過大」超、従業員数は「不足気味」超。臨時・パート数は「減少」超となっている。
- 県内需要、県外需要、海外需要は共に「下降」超となっている。

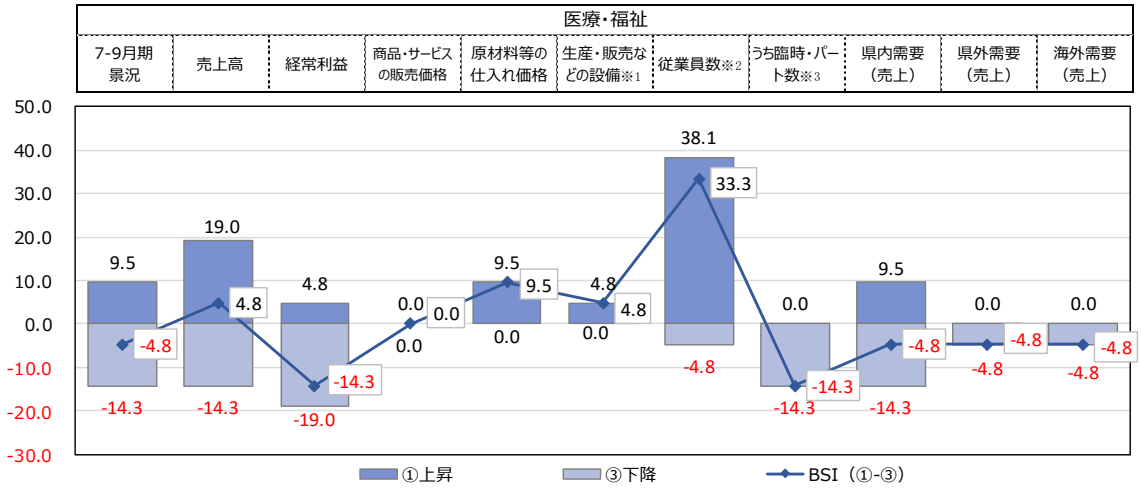


※1 生産・販売などの設備については ①不足 ②適正 ③過大
※2 従業員数については ①不足気味 ②適正 ③過剰気味
※3 うち臨時・パート数 については ①増加 ②不変 ③減少

Copyright ©2021 Kaiho Research Institute, Ltd.

■ 7-9 月期の現状（2021 年 4-6 月比較） 医療・福祉 実績

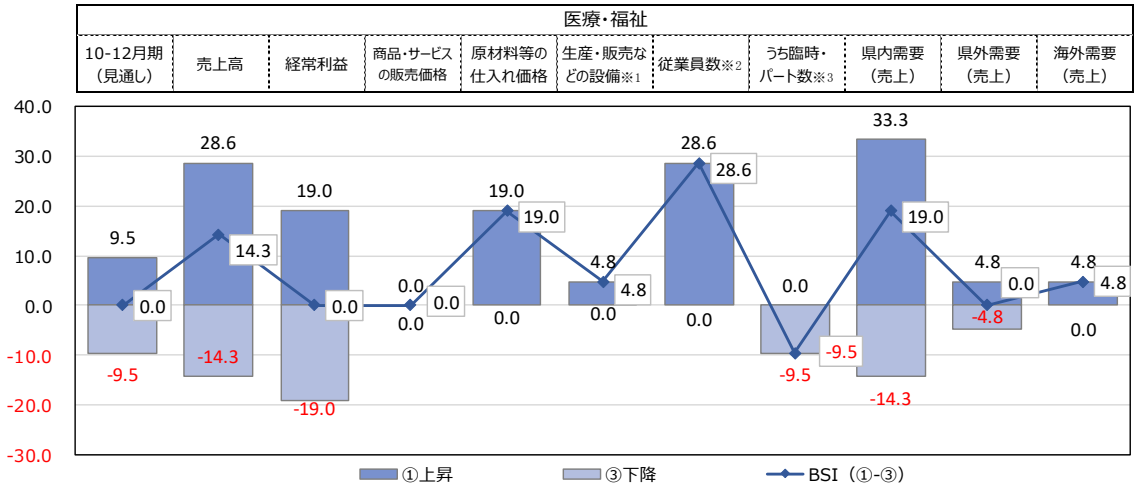
- 7-9 月期の景況は-4.8 で「下降」超。売上高は「上昇」超、経常利益は「下降」超となっている。
- 販売価格は 0.0。仕入れ価格は「上昇」超となっている。
- 設備は「不足」超、従業員数は「不足気味」超。臨時・パート数は「減少」超となっている。
- 県内需要、県外需要、海外需要は共に「下降」超となっている。



※1 生産・販売などの設備については ①不足 ②適正 ③過大
※2 従業員数については ①不足気味 ②適正 ③過剰気味
※3 うち臨時・パート数 については ①増加 ②不変 ③減少

■ 10-12 月期の見通し（7-9 月比較） 医療・福祉 見通し

- 10-12 月期の見通しは 0.0。売上高は「上昇」超、経常利益は 0.0 となっている。
- 販売価格は 0.0、仕入れ価格は「上昇」超となっている。
- 設備は「不足」超。従業員数は「不足気味」超。臨時・パート数は「減少」超となっている。
- 県内需要は「上昇」超。県外需要は 0.0、海外需要は「上昇」超となっている。

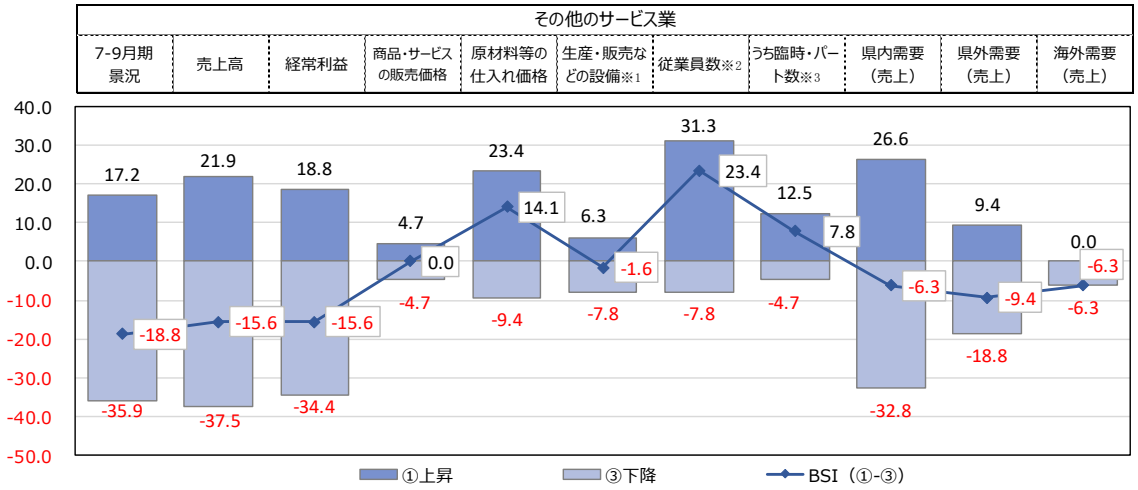


※1 生産・販売などの設備については ①不足 ②適正 ③過大
※2 従業員数については ①不足気味 ②適正 ③過剰気味
※3 うち臨時・パート数 については ①増加 ②不変 ③減少

Copyright ©2021 Kaiho Research Institute, Ltd.

■ 7-9 月期の現状（2021 年月比較） その他のサービス業 実績

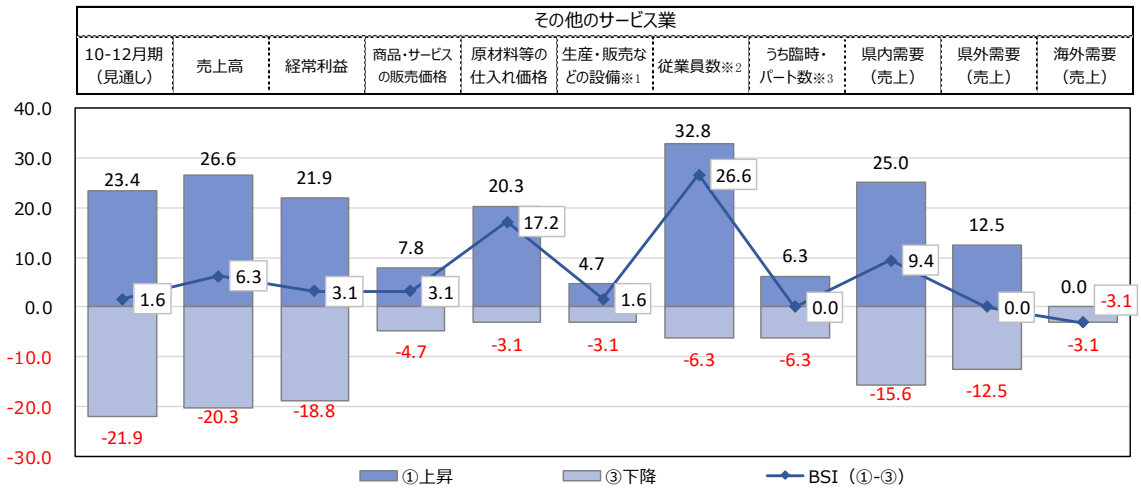
- 7-9 月期の景況は-18.8 で「下降」超。売上高、経常利益共に「下降」超となっている。
- 販売価格は 0.0、仕入れ価格は「上昇」超となっている。
- 設備は若干「過大」超、従業員数は「不足気味」超、パート数は「増加」超となっている。
- 県外需要、県内需要、海外需要共に「下降」超となっている。



※1 生産・販売などの設備については ①不足 ②適正 ③過大
※2 従業員数については ①不足気味 ②適正 ③過剰気味
※3 うち臨時・パート数 については ①増加 ②不変 ③減少

■ 10-12 月期の見通し（7-9 月比較） その他のサービス業 見通し

- 10-12 月期の景況見通しは 1.6 で若干「上昇」超。売上高、経常利益は共に「上昇」超となっている。
- 販売価格、仕入れ価格は共に「上昇」超となっている。
- 設備は若干「不足」超、従業員数は「不足気味」超、臨時・パート数は 0.0 となっている。
- 県内需要は「上昇」超。県外需要は 0.0、海外需要は「下降」超となっている。



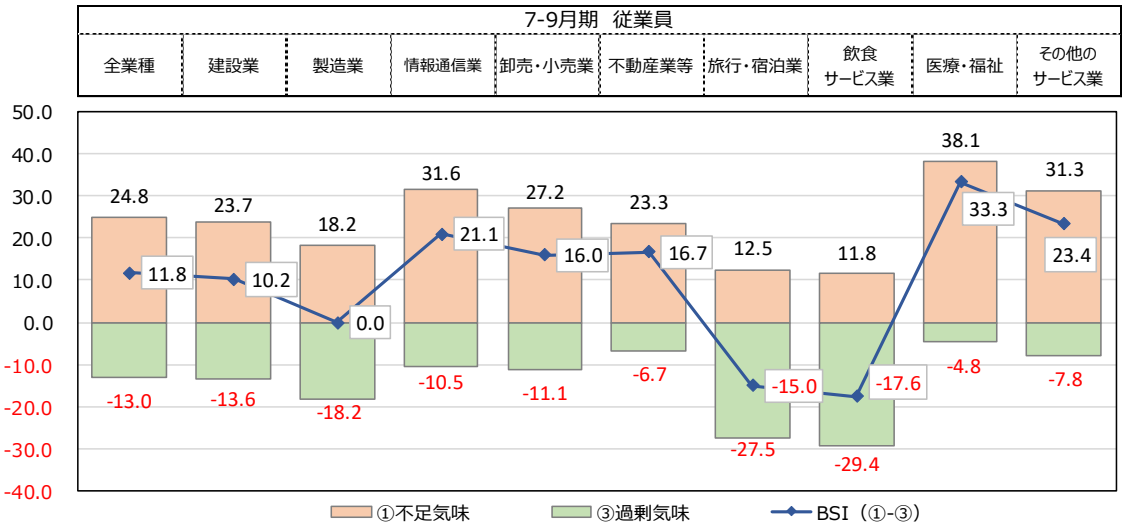
※1 生産・販売などの設備については ①不足 ②適正 ③過大
※2 従業員数については ①不足気味 ②適正 ③過剰気味
※3 うち臨時・パート数 については ①増加 ②不変 ③減少

Copyright ©2021 Kaiho Research Institute, Ltd.

【雇用関連集計】

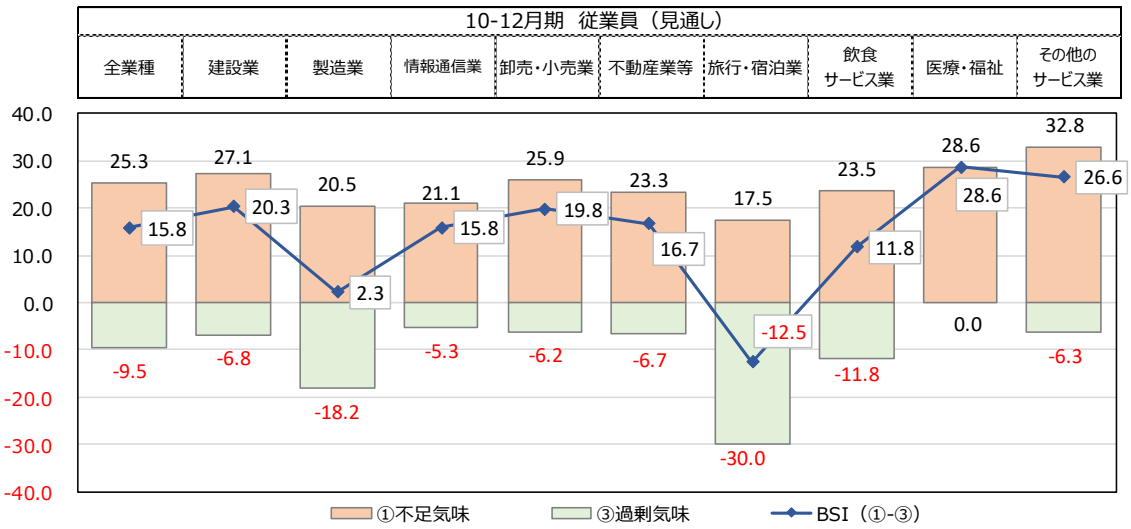
■ 7-9 月期の従業員数（2021 年 4-6 月比較） 全体 従業員数実績

- 7-9 月期の従業員 BSI は 11.8 で「不足気味」超となっている。
- 特に医療・福祉、その他のサービス業、情報通信業において不足気味幅が大きくなっている。
- 一方で、旅行・宿泊業、飲食サービス業では「過剰気味」超となっている。



■ 10-12 月期の従業員数見通し（2021 年 7-9 月比較） 全体 従業員数見通し

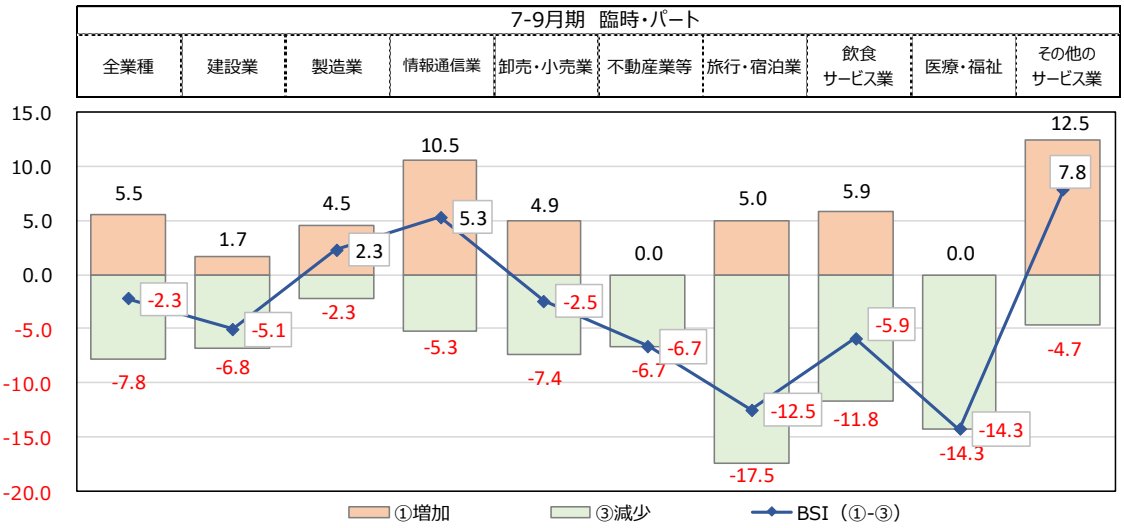
- 10-12 月期の従業員の見通し BSI は 15.8 で、現状よりもさらに「不足気味」超となっている。
- 全体として「不足気味」超となっている中、旅行・宿泊業においては「過剰気味」超となっている。



Copyright ©2021 Kaiho Research Institute, Ltd.

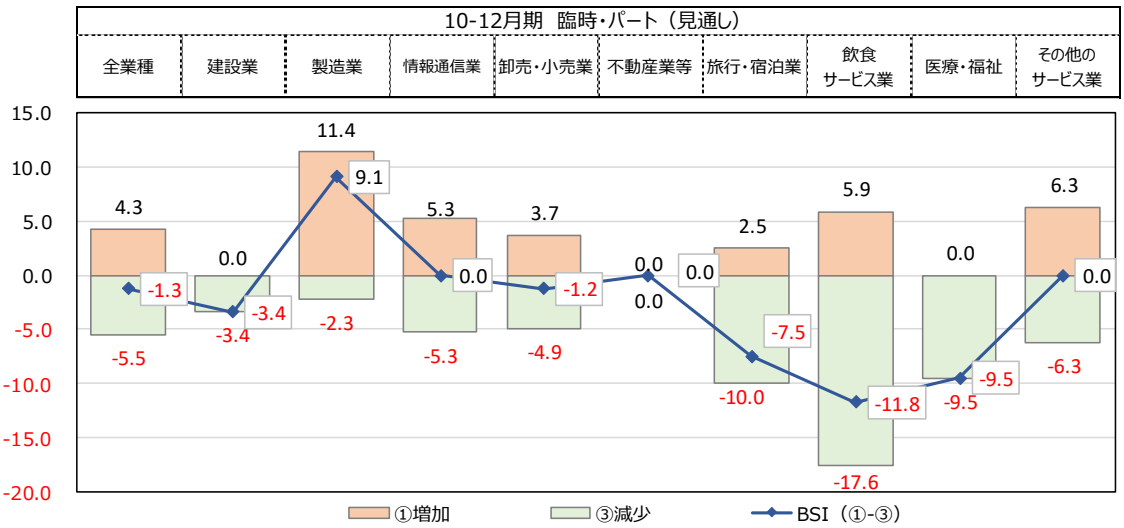
■ 7-9 月期の臨時・パート数（2021 年 4-6 月比較） 全体 臨時・パート実績

- 7-9 月期の臨時・パートの BSI は-2.3 で「減少」超となっている。
- その他のサービス業、情報通信業、製造業等では、「増加」超となっているものの、医療・福祉、旅行・宿泊業、飲食サービス業等で大きく「減少」超となっている。



■ 10-12 月期の臨時・パート数見通し（2021 年 7-9 月比較） 全体 臨時・パート見通し

- 10-12 月期の臨時・パートの見通し BSI は-1.3 で、若干「減少」超となっている。
- 製造業では「増加」超が大きくなっているが、飲食サービス業、医療・福祉、旅行・宿泊業等において「減少」超が大きくなっている。



Copyright ©2021 Kaiho Research Institute, Ltd.

主要業種別・項目別 BSI 一覧表

■全体BSI

時期	2020年				2021年				
	1-3月期	4-6月期	7-9月期	10-12月期	1-3月期	4-6月期	7-9月期	7-9月期	10-12月期
	実績	実績	実績	実績	実績	実績	（見通し）	実績	（見通し）
景況BSI	-36.9	-68.2	-7.3	3.5	-35.8	-31.4	5.2	**-25.0**	1.0
売上高	-29.3	-66.7	-7.5	5.7	-35.8	-28.0	9.2	**-21.0**	5.8
経常利益	-31.8	-65.5	-17.2	-5.7	-36.7	-34.5	-0.2	**-27.8**	-2.5
商品・サービスの販売価格	-5.1	-18.8	-8.7	-1.5	-4.6	-5.8	5.4	**-2.0**	4.0
原材料等の仕入れ価格	13.7	2.2	7.5	13.9	11.2	16.1	17.0	**23.0**	24.0
生産・販売などの設備	4.2	-6.5	-0.7	4.5	-3.7	0.7	2.0	**0.8**	2.3
従業員数	32.8	-2.9	5.0	20.1	9.2	6.5	15.0	**11.8**	15.8
うち臨時・パート	-2.2	-5.6	-4.5	-3.0	-6.2	-1.8	1.8	**-2.3**	-1.3
県内需要（売上）	-29.8	-61.3	-8.3	2.0	-31.9	-26.2	7.8	**-20.3**	8.8
県外需要（売上）	-28.1	-34.5	-10.1	7.9	-25.7	-19.1	1.1	**-12.0**	1.3
海外需要（売上）	-23.2	-23.5	-10.6	-6.9	-10.3	-8.5	-4.0	**-7.3**	-2.5

■建設業BSI

時期	2020年				2021年				
	1-3月期	4-6月期	7-9月期	10-12月期	1-3月期	4-6月期	7-9月期	7-9月期	10-12月期
	実績	実績	実績	実績	実績	実績	（見通し）	実績	（見通し）
景況BSI	-1.3	-53.6	-12.3	-19.6	-25.7	-47.7	-7.7	**-28.8**	8.5
売上高	1.3	-58.0	-9.2	-3.6	-22.9	-46.2	1.5	**-13.6**	13.6
経常利益	-4.0	-59.4	-12.3	-12.5	-24.3	-50.8	-6.2	**-23.7**	5.1
商品・サービスの販売価格	5.3	-14.5	-3.1	-1.8	0.0	-10.8	1.5	**-1.7**	8.5
原材料等の仕入れ価格	21.3	8.7	10.8	21.4	27.1	29.2	29.2	**37.3**	28.8
生産・販売などの設備	9.3	1.4	7.7	7.1	7.1	4.6	4.6	**5.1**	6.8
従業員数	56.0	26.1	32.3	46.4	37.1	29.2	30.8	**10.2**	20.3
うち臨時・パート	6.7	2.9	-1.5	1.8	-4.3	0.0	1.5	**-5.1**	-3.4
県内需要（売上）	-4.0	-53.6	-18.5	-12.5	-28.6	-41.5	9.2	**-16.9**	11.9
県外需要（売上）	-4.0	-7.2	-1.5	1.8	-2.9	-9.2	-7.7	**-6.8**	-1.7
海外需要（売上）	-2.7	-1.4	-1.5	0.0	-2.9	-3.1	-4.6	**-1.7**	0.0

■製造業BSI

時期	2020年				2021年				
	1-3月期	4-6月期	7-9月期	10-12月期	1-3月期	4-6月期	7-9月期	7-9月期	10-12月期
	実績	実績	実績	実績	実績	実績	（見通し）	実績	（見通し）
景況BSI	-60.5	-83.3	-26.5	31.7	-39.5	-12.2	7.3	**-22.7**	6.8
売上高	-60.5	-83.3	-22.4	39.0	-44.2	-14.6	9.8	**-22.7**	11.4
経常利益	-51.2	-77.1	-36.7	24.4	-41.9	-17.1	2.4	**-34.1**	0.0
商品・サービスの販売価格	-7.0	-14.6	-2.0	2.4	-4.7	-2.4	7.3	**0.0**	9.1
原材料等の仕入れ価格	20.9	12.5	16.3	22.0	16.3	29.3	17.1	**36.4**	34.1
生産・販売などの設備	2.3	-22.9	-8.2	12.2	-4.7	0.0	2.4	**-4.5**	2.3
従業員数	27.9	-10.4	0.0	17.1	0.0	-2.4	0.0	**0.0**	2.3
うち臨時・パート	-2.3	-2.1	-12.2	-4.9	-7.0	-9.8	0.0	**2.3**	9.1
県内需要（売上）	-65.1	-70.8	-14.3	31.7	-46.5	-17.1	14.6	**-22.7**	13.6
県外需要（売上）	-44.2	-41.7	-12.2	12.2	-20.9	-7.3	0.0	**-6.8**	11.4
海外需要（売上）	-11.6	-22.9	-14.3	2.4	-9.3	-4.9	2.4	**2.3**	4.5

■情報通信業BSI

時期	2020年				2021年				
	1-3月期	4-6月期	7-9月期	10-12月期	1-3月期	4-6月期	7-9月期	7-9月期	10-12月期
	実績	実績	実績	実績	実績	実績	（見通し）	実績	（見通し）
景況BSI	5.6	-41.2	-5.9	0.0	5.6	-5.6	5.6	**-15.8**	-5.3
売上高	5.6	-35.3	-11.8	0.0	11.1	-11.1	-5.6	**-10.5**	5.3
経常利益	0.0	-41.2	-5.9	-7.1	16.7	-16.7	-5.6	**-15.8**	5.3
商品・サービスの販売価格	0.0	-5.9	-11.8	-7.1	0.0	5.6	5.6	**-5.3**	-5.3
原材料等の仕入れ価格	11.1	5.9	0.0	-14.3	0.0	11.1	0.0	**0.0**	0.0
生産・販売などの設備	0.0	5.9	0.0	7.1	0.0	5.6	11.1	**0.0**	0.0
従業員数	77.8	-5.9	17.6	42.9	33.3	33.3	33.3	**21.1**	15.8
うち臨時・パート	16.7	0.0	5.9	7.1	0.0	-5.6	11.1	**5.3**	0.0
県内需要（売上）	-11.1	-41.2	-5.9	14.3	11.1	0.0	-27.8	**5.3**	5.3
県外需要（売上）	-5.6	-29.4	-17.6	-7.1	-11.1	-16.7	-5.6	**10.5**	5.3
海外需要（売上）	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	-5.6	**0.0**	0.0

Copyright ©2021 Kaiho Research Institute, Ltd.

■卸売・小売業BSI

時期	2020年				2021年				
	1-3月期	4-6月期	7-9月期	10-12月期	1-3月期	4-6月期	7-9月期	7-9月期	10-12月期
	実績	実績	実績	実績	実績	実績	（見通し）	実績	（見通し）
景況BSI	-34.7	-64.6	4.7	-5.1	-35.1	-28.1	13.5	**-37.0**	-3.7
売上高	-29.3	-61.0	1.2	-2.6	-36.5	-23.6	19.1	**-34.6**	-3.7
経常利益	-30.7	-54.9	-3.5	-15.4	-37.8	-27.0	6.7	**-32.1**	-19.8
商品・サービスの販売価格	2.7	-9.8	-2.4	6.4	12.2	6.7	13.5	**9.9**	13.6
原材料等の仕入れ価格	17.3	-2.4	12.9	20.5	20.3	23.6	24.7	**34.6**	37.0
生産・販売などの設備	6.7	0.0	1.2	3.8	-5.4	3.4	3.4	**4.9**	8.6
従業員数	36.0	12.2	8.2	21.8	10.8	5.6	9.0	**16.0**	19.8
うち臨時・パート	-2.7	-4.9	-8.2	-2.6	-8.1	2.2	1.1	**-2.5**	-1.2
県内需要（売上）	-28.0	-56.1	-1.2	0.0	-36.5	-22.5	13.5	**-35.8**	-3.7
県外需要（売上）	-18.7	-30.5	-3.5	5.1	-21.6	-13.5	9.0	**-8.6**	-6.2
海外需要（売上）	-24.0	-25.6	-7.1	-5.1	-6.8	-7.9	-4.5	**-4.9**	-3.7

■不動産業等BSI

時期	2020年				2021年				
	1-3月期	4-6月期	7-9月期	10-12月期	1-3月期	4-6月期	7-9月期	7-9月期	10-12月期
	実績	実績	実績	実績	実績	実績	（見通し）	実績	（見通し）
景況BSI	-16.1	-44.4	-16.1	-24.2	3.1	-11.6	-7.0	**-6.7**	-3.3
売上高	9.7	-38.9	-22.6	-24.2	0.0	-14.0	7.0	**3.3**	0.0
経常利益	-6.5	-44.4	-29.0	-27.3	-6.3	-18.6	-4.7	**-6.7**	0.0
商品・サービスの販売価格	6.5	-11.1	-12.9	-15.2	-3.1	-4.7	0.0	**-3.3**	-6.7
原材料等の仕入れ価格	12.9	5.6	-3.2	0.0	6.3	4.7	0.0	**16.7**	6.7
生産・販売などの設備	3.2	0.0	3.2	0.0	0.0	2.3	4.7	**-3.3**	-6.7
従業員数	22.6	8.3	9.7	6.1	15.6	14.0	18.6	**16.7**	16.7
うち臨時・パート	0.0	-2.8	-3.2	3.0	0.0	0.0	-2.3	**-6.7**	0.0
県内需要（売上）	0.0	-41.7	-22.6	-12.1	-3.1	-11.6	9.3	**-3.3**	-6.7
県外需要（売上）	-9.7	-25.0	-9.7	0.0	-6.3	-14.0	-7.0	**-3.3**	0.0
海外需要（売上）	-12.9	-8.3	-6.5	-3.0	6.3	2.3	-2.3	**-3.3**	-3.3

■旅行・宿泊業BSI

時期	2020年				2021年				
	1-3月期	4-6月期	7-9月期	10-12月期	1-3月期	4-6月期	7-9月期	7-9月期	10-12月期
	実績	実績	実績	実績	実績	実績	（見通し）	実績	（見通し）
景況BSI	-91.1	-100.0	-7.0	42.2	-68.4	-44.2	21.2	**-25.0**	-2.5
売上高	-84.4	-95.6	-7.0	42.2	-66.7	-30.8	25.0	**-27.5**	0.0
経常利益	-86.7	-93.3	-23.3	26.7	-70.2	-48.1	15.4	**-42.5**	-5.0
商品・サービスの販売価格	-46.7	-53.3	-34.9	-11.1	-35.1	-32.7	7.7	**-20.0**	-20.0
原材料等の仕入れ価格	6.7	-8.9	0.0	11.1	-1.8	1.9	17.3	**7.5**	12.5
生産・販売などの設備	0.0	-13.3	-20.9	-2.2	-17.5	-13.5	-5.8	**-5.0**	-5.0
従業員数	-13.3	-53.3	-44.2	-17.8	-33.3	-32.7	0.0	**-15.0**	-12.5
うち臨時・パート	-20.0	-17.8	-23.3	-8.9	-24.6	-9.6	1.9	**-12.5**	-7.5
県内需要（売上）	-64.4	-88.9	-9.3	15.6	-45.6	-32.7	17.3	**-27.5**	17.5
県外需要（売上）	-84.4	-84.4	-30.2	35.6	-68.4	-40.4	15.4	**-37.5**	7.5
海外需要（売上）	-82.2	-68.9	-37.2	-22.2	-29.8	-26.9	-13.5	**-20.0**	-10.0

■飲食サービス業BSI

時期	2020年				2021年				
	1-3月期	4-6月期	7-9月期	10-12月期	1-3月期	4-6月期	7-9月期	7-9月期	10-12月期
	実績	実績	実績	実績	実績	実績	（見通し）	実績	（見通し）
景況BSI	-75.0	-100.0	-21.4	-11.8	-66.7	-88.9	-11.1	**-41.2**	-29.4
売上高	-58.3	-100.0	0.0	-41.2	-71.4	-100.0	0.0	**-52.9**	-29.4
経常利益	-66.7	-100.0	-28.6	-58.8	-76.2	-100.0	-5.6	**-64.7**	-29.4
商品・サービスの販売価格	-8.3	-11.8	-7.1	0.0	-19.0	0.0	5.6	**-11.8**	11.8
原材料等の仕入れ価格	8.3	5.9	7.1	23.5	-4.8	16.7	22.2	**5.9**	47.1
生産・販売などの設備	-8.3	-17.6	-14.3	5.9	-9.5	0.0	0.0	**0.0**	-11.8
従業員数	-8.3	-47.1	-57.1	11.8	0.0	-16.7	11.1	**-17.6**	11.8
うち臨時・パート	-8.3	-17.6	-7.1	-17.6	-23.8	-16.7	-5.6	**-5.9**	-11.8
県内需要（売上）	-25.0	-88.2	-7.1	-17.6	-57.1	-83.3	0.0	**-52.9**	-5.9
県外需要（売上）	-58.3	-76.5	-21.4	-29.4	-76.2	-72.2	16.7	**-47.1**	-17.6
海外需要（売上）	-66.7	-76.5	-50.0	-35.3	-57.1	-44.4	-5.6	**-52.9**	-17.6

Copyright ©2021 Kaiho Research Institute, Ltd.

■医療・福祉BSI

時期	2020年				2021年				
	1-3月期	4-6月期	7-9月期	10-12月期	1-3月期	4-6月期	7-9月期	7-9月期	10-12月期
	実績	実績	実績	実績	実績	実績	（見通し）	実績	（見通し）
景況BSI	-50.0	-61.9	-5.0	-5.3	-44.4	-18.8	12.5	**-4.8**	0.0
売上高	-38.9	-57.1	0.0	-21.1	-50.0	-12.5	37.5	**4.8**	14.3
経常利益	-44.4	-66.7	-10.0	-36.8	-38.9	-43.8	12.5	**-14.3**	0.0
商品・サービスの販売価格	5.6	-14.3	5.0	-10.5	0.0	-6.3	12.5	**0.0**	0.0
原材料等の仕入れ価格	22.2	28.6	10.0	36.8	22.2	18.8	6.3	**9.5**	19.0
生産・販売などの設備	0.0	0.0	15.0	5.3	0.0	6.3	6.3	**4.8**	4.8
従業員数	44.4	28.6	35.0	36.8	22.2	6.3	18.8	**33.3**	28.6
うち臨時・パート	-5.6	-4.8	25.0	-15.8	0.0	12.5	18.8	**-14.3**	-9.5
県内需要（売上）	-33.3	-47.6	-5.0	-5.3	-38.9	-12.5	31.3	**-4.8**	19.0
県外需要（売上）	-5.6	-4.8	0.0	-10.5	0.0	0.0	0.0	**-4.8**	0.0
海外需要（売上）	0.0	-4.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	**-4.8**	4.8

■その他のサービス業BSI

時期	2020年				2021年				
	1-3月期	4-6月期	7-9月期	10-12月期	1-3月期	4-6月期	7-9月期	7-9月期	10-12月期
	実績	実績	実績	実績	実績	実績	（見通し）	実績	（見通し）
景況BSI	-36.9	-67.6	-2.2	4.4	-35.7	-26.8	6.2	**-18.8**	1.6
売上高	-28.6	-66.7	-3.2	6.6	-34.7	-20.6	-1.0	**-15.6**	6.3
経常利益	-28.6	-65.7	-16.1	-1.1	-34.7	-24.7	-8.2	**-15.6**	3.1
商品・サービスの販売価格	-7.1	-21.6	-12.9	1.1	-3.1	-4.1	0.0	**0.0**	3.1
原材料等の仕入れ価格	6.0	-5.9	3.2	4.4	4.1	6.2	10.3	**14.1**	17.2
生産・販売などの設備	3.6	-11.8	1.1	4.4	-3.1	1.0	-1.0	**-1.6**	1.6
従業員数	34.5	-10.8	4.3	23.1	10.2	12.4	18.6	**23.4**	26.6
うち臨時・パート	-3.6	-7.8	1.1	-3.3	3.1	2.1	2.1	**7.8**	0.0
県内需要（売上）	-33.3	-61.8	-1.1	-3.3	-26.5	-18.6	-1.0	**-6.3**	9.4
県外需要（売上）	-29.8	-35.3	-9.7	11.0	-25.5	-18.6	-5.2	**-9.4**	0.0
海外需要（売上）	-23.8	-22.5	-5.4	-8.8	-7.1	-6.2	-2.1	**-6.3**	-3.1

Copyright ©2021 Kaiho Research Institute, Ltd.

2 各業界・分野別総評

県内の業界別等の概要は以下のとおりである。

観光関連 〔 「下降」超、見通しは落ち着きつつある 〕

観光関連の今期（7-9 月）の景況判断 BSI は-25.0 で、緊急事態の延長や台風襲来などにより、引き続きマイナスでの推移。3 月末に発出されたまん延防止措置は緊急事態に移行し、最終的には 9 月末まで延長されるなど、観光需要押し下げの圧力が強いまま、厳しい夏場となった。

入域観光客数は 7 月、8 月共に、2019 年比で約 7 割減と低水準。緊急事態下ながら日並びの良さから集客が期待された 7 月の 4 連休に関しても台風が襲来し大量キャンセルが発生、多くの観光関連企業が打撃を受けた。またこの間、県内においては感染状況が極度に悪化した。8 月 1 日に県知事が発した「沖縄はロックダウン相当」のメッセージでは、戻りつつあった予約にキャンセルの波が押し寄せ、多くの企業のマインドに影響したと考えらえる。

わずかな客を取り合う厳しい環境で、価格競争も継続している。単価は下げ止まった状態で、「市場が、（各種需要喚起キャンペーンなどの）割引価格に慣れてしまっている」という声が旅行社やホテルから聞かれている。販売単価は来期も低水準となる見通しで、単価回復が当面の主要課題となりそうだ。なお、現状の観光市場においては、本業だけでは売上が立たないことから、公共事業の請け負いや他機関等への出向が多々見られている。

10-12 月期の景況見通しは-2.5 で若干「下降」超ではあるものの、県内需要、県外需要は「上昇」超で、市場回復を見込む企業が多い。アンケートの自由回答でも緊急事態宣言解除、GoTo 再開、ワクチン普及などへの期待が見受けられ「回復の兆しが見えている」と、年末年始の予約状況に強い手ごたえを感じている企業も見られる。

建設・不動産関連 〔 建設は大幅な「下降」超、見通しはプラスに転じる 〕

建設・不動産関連の今期（7-9 月）の景況判断 BSI は建設業-28.8 で大幅な「下降」超、不動産業等も-6.7 で「下降」超となっている。利益率の高い民間工事の落ち込みが響き、各社とも 2022 年、2023 年の完工高維持に向けて苦戦している。

建設業に関し、6-8 月の県内需要を見ると、建築着工全体の 6-8 月の工事予定額ベースは 2020 年比で 18%減、2019 年比で 40%減、2018 年比で 39%減と近年と比べると大幅に落ち込んでいる。そのうち居住用は 2020 年比で 2%減、2019 年比で 35%減、2018 年比で 34%減となっている。非居住用は 2020 年比で 28%減、2019 年比で 44%減、2018 年比で 42%減となっていて、居住以上に大きな落ち込みを見せている。

ヒアリングやアンケートでは「1 年前と比較して手持ち工事の量が極端に減っている。2022 年、2023 年の決算に向けた受注が細い」「公共工事に入札する企業が増え、一般競争で工事が取れなくなっている」などの声が上がっていて、民間工事の落ち込みを受け、公共工事の限られたパイを取り合うなど競争が激化している。資材価格の高騰、納品待ちの状況も起きていて、現場の進捗に影響が出ているようだ。

Copyright ©2021 Kaiho Research Institute, Ltd.

民間工事を中心に受注が落ち込んでいるにも関わらず、従業員数は人手不足感が続いている。ヒアリングでは「工事が減っても、職人の高齢化に伴う働き手の減少も続いている。工事減＝人件費低下とはならず、人手確保は今後も重要な課題になってくる」という声があった。

不動産業に関し、売買は 4-6 月期から変わらず「売り手、買い手ともに様子見」の状況が続いている。県内不動産業者に県外から問い合わせは多くあるが、売買成立に至らないケースが多い。売り主の提示する金額が、買い手にとっては想定ほど下がっていないのが実情のようだ。土地取引の件数は統計上も減っていて、軟調の状態だ。本島南部や東海岸、名護市で道路整備が進み、住宅地の需要が高まっている。

10-12 月の見通し BSI は建設業が 8.5 で「上昇」超、不動産業等が-3.3 で「下降」超となっている。建設業は計画が中断していたホテルなど民間工事が再開されるのではないかとの期待から、景気が上向くのではないかとの見方が出た。

卸売・小売、飲食サービス〔 卸売・小売、飲食サービス共に「下降」超 〕

緊急事態宣言による観光客の大幅な減少、各種営業制限等の影響などで厳しい状況が続いている。卸売・小売業の今期（7-9 月）の景況判断 BSI は、-37.0。また、飲食サービス業も-41.2 で両者とも大幅な「下降」超となっている。

卸売・小売業に関して、県内需要、県外需要が引き続き「下降」超となっている。巣篭り需要で一部好調なところも見られるが、観光客消費の低下、催事やイベント等の中止などの影響が大きく、全体としては不調。一方で食品関連は県民需要に支えられ比較的堅調となっている。

飲食サービスに関しては、観光客消費の低下、緊急事態宣言による時短営業、酒類の提供禁止などの影響が大きく、不調。協力金等の支援策により経営が支えられている状況だが、こうした助成金の給付が時間的に大きく遅れ、運転資金に影響が出ている企業が多いことがヒアリングで聞かれている。

10-12 月の見通し BSI は卸売・小売業が-3.7、飲食サービス業は-29.4 で共に「下降」超となっている。

Copyright ©2021 Kaiho Research Institute, Ltd.

雇用 〔 従業員数は不足気味、臨時・パートは減少気味 〕

【従業員】

7-9 月期の従業員 BSI は 11.8 で「不足気味」超となっている。特に医療・福祉、その他のサービス業、情報通信業において「不足気味」幅が大きくなっている。一方で、旅行・宿泊業、飲食サービス業では「過剰気味」超となっている。

10-12 月期の従業員数の見通し BSI は 15.8 で、現状よりもさらに「不足気味」超。業況が低迷している飲食サービス業においても年末にかけては「不足気味」超の見通しだ。一方で、旅行・宿泊業においては「過剰気味」超となっている。

【臨時・パート】

7-9 月期の臨時・パートの BSI は-2.3 で「減少」超となっている。その他のサービス業、情報通信業、製造業等で、「増加」超となっているものの、医療・福祉、旅行・宿泊業、飲食サービス業等で大きく「減少」超となっている。

10-12 月期の臨時・パートの見通し BSI は-1.3 で、若干「減少」超となっている。製造業で「増加」超が大きくなっているが、飲食サービス業、医療・福祉、旅行・宿泊業等において「減少」超が大きくなっている。

以 上

―― 本資料のご利用に際して ――
- 本資料は弊社の著作物であり、著作権法により保護されております。著作権法の定めに従い、引用する際には、必ず出所・株式会社海邦総研と明記してください。
- 本資料は、弊社 HP（http://www.kaiho-ri.jp/）においても公表しております。
- 本調査に関する問い合わせは、弊社・地域経済調査部・瀬川、当銘までご連絡ください。
TEL：098-869-8724　E-mail：sonshu_segawa@kaiho-ri.jp